（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド001 岩曽店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	68	（回答者数）	8
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	12	（回答者数）	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	送迎時やサービス記録表などでお子様の様子を保護者にお伝えする中で、お子様に合った適切な支援が行えているのか保護者の方が確認できるようにしている。	研修を踏まえて支援について学びながら、それぞれの職員が工夫しながら支援を行ったり、また、レクリエーションの中でもお子様の課題について支援を行うことができるように工夫を行っている。	ご家族の方が気軽に相談できるような体制を整えることによって、お子様の適切な支援内容の設定に繋げられるように心掛けていきたい。
2	日頃から、お子様の日々の様子についてサービス提供記録や送迎時にお伝えしている。	お子様の頑張っている様子などを送迎の際に具体的にお伝えしたり、出来るようになってきている事などをサービス提供記録などで具体的に知っていただく機会を提供している。	送迎の時などの保護者の方と直接お話しできる機会を活用し、日々のお子さまの成長をお伝えすることができるように工夫していきたい。
3	お子様の様子についても保護者様へお伝えすることで、間接的なやり取りから、お子様と保護者様との情報伝達を支援している。	事業所ご利用の際のお子様の様子を適切に保護者様にお話しさせて頂いたり、お子様の出しているサインなどを保護者様へもお話させていただいている。	お子様の困り感など、事業所内で気づいた情報を保護者様にもお伝えさせていただくことで、お子様と保護者様がスムーズにやり取りできるように支援を行っていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド002 御幸店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	53	（回答者数）	5
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	9	（回答者数）	5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所で行っている支援内容を踏まえながら、会社ホームページにおいて支援プログラムの公表を行っている	公表している支援プログラムの中に、各事業所において職員が行っている工夫なども入れるように配慮している。	保護者の方へ、それぞれの事業所においてどのような支援を行っているのか伝わりやすいように、具体的な支援内容の記載を心掛けたい。
2	保護者の困り感に寄り添った支援やお子様が楽しく参加できるようなプログラムの工夫を行うことができている。	送迎やモニタリングの際などに、保護者の方が話しやすい環境を整えることで、保護者のご意見を取り入れ、それがプログラムに反映できるよう工夫している。	お子様の事業所での様子も確認しながら、「できていること」「できるようになったこと」「工夫すればできること」を保護者の方にお伝えしていくことで、保護者の方がお子様の成長を実施しているプログラムの中で感じることが出来るようにしていきたい。
3	保護者様からご心配事や困りごとなどを伺った時など、すぐにご対応させていただくようにしている。	保護者様だけではなく、お子様自身が悩んでいらっしゃる様子がある時には、安心できる環境を整える事によって話しやすい場を提供し、すぐに対応している。	保護者様が気軽に相談できるよう職員の方から言葉かけをしたり、お子様が安心して相談できるよう職員の支援の方法を工夫し、また相談があった場合はその情報を職員間でも共有しすぐに対応していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド003 犬塚店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	26	（回答者数）	5
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	11	（回答者数）	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	送迎時やサービス記録表などでお子様の様子を保護者にお伝えする中で、お子様に合った適切な支援が行えているのか保護者の方が確認できるようにしている。	研修を踏まえて支援について学びながら、それぞれの職員が工夫しながら支援を行ったり、また、レクリエーションの中でもお子様の課題について支援を行うことができるように工夫を行っている。	ご家族の方が気軽に相談できるような体制を整えることによって、お子様の適切な支援内容の設定に繋げられるように心掛けていきたい。
2	日頃から、お子様の日々の様子についてサービス提供記録や送迎時にお伝えしている。	お子様の頑張っている様子などを送迎の際に具体的にお伝えしたり、出来るようになってきている事などをサービス提供記録などで具体的に知っていただく機会を提供している。	送迎の時などの保護者の方と直接お話しできる機会を活用し、日々のお子さまの成長をお伝えすることができるように工夫していきたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、それらの情報を守ることにどのような意味があるのか、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者様の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	事業所内で訓練を実施していても、それを保護者様にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者様へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ホームページなどで実施している活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子様の様子などをご報告させていただくよう、報告の仕方を検討していきたいと思います。
2	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド004 上戸祭店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	72	（回答者数）	5
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	11	（回答者数）	11
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の発達の段階やお子様自身の特性に合わせた支援を行うことができるように、専門的な知識を有する職員を配置したり、職員の人数を確保したりしている。	お子様の特性や支援の仕方などについて、職員同士で話し合の機会を作るようにしており、その中で密な情報共有を行っている。	常勤だけではなく非常勤の職員においても、お子様一人ひとりの支援を適切に行うことが出来るよう、話し合いの場の確保や情報共有の仕方を工夫していきたい。
2	モニタリングなどの機会を活用し、保護者様の困り感に寄り添うことが出来るようにしている。	保護者様が子育てに困り事があった時など、いつでも相談することができるように保護者様へお声がけしている。	モニタリングの時だけではなく、お困りの時にはいつでも保護者様が相談できるような声掛けや、声掛けを行いやすい環境作りを工夫していきたい。
3	安全計画などを策定し、それに基づいた支援を行うことができるように工夫している。	室内での安全、送迎時の安全など、お子様が行う様々な場面での安全確保を第一に考え、お子様への支援を行うことができるようにしている。	安全面の研修や、職員同士のミーティングなどを通して、支援中の様々な場面での危険性について確認し、安全にお子様を支援できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
2	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
3	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド005 東城南店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	35	（回答者数）	5
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	10	（回答者数）	10
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎日、室内の清掃や物品の消毒を行うことでお子様が心地よく過ごすことができるように配慮し、また活動によってフロアの備品を整理・整備している。	日頃の清潔に配慮するだけではなく、活動を行う際にその活動に見合ったフロアの環境作りを行う等、お子様が安心して過ごすことができるよう工夫している。	保護者の方や職員の意見を取り入れながら、活動ごとに環境の見直しを行い、お子様が過ごす生活空間を整えていきたい。
2	保護者の困り感に寄り添った支援やお子様が楽しく参加できるようなプログラムの工夫を行うことができている。	送迎やモニタリングの際などに、保護者の方が話しやすい環境を整えることで、保護者のご意見を取り入れ、それがプログラムに反映できるよう工夫している。	お子様の事業所での様子も確認しながら、「できていること」「できるようになったこと」「工夫すればできること」を保護者の方にお伝えしていくことで、保護者の方がお子様の成長を実施しているプログラムの中で感じることが出来るようにしていきたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、それらの情報を守ることにどのような意味があるのか、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者様の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
2	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド006 間々田店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	50	（回答者数）	6
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	11	（回答者数）	6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の発達の発達段階やお子様一人ひとりの特性を把握しながら支援を行っている。	日々の活動の内容について職員が把握し、職員間で共有することによって、お子様の特性等に合わせた支援を行うことができるように工夫している。	お子様それぞれの特性の理解をさらに深めるため、事業所内外における研修等も活用しながら、職員の知識を深めることができるようにしていきたい。
2	保護者様の困り感に寄り添うことができるような声掛けを行っている。	保護者様の子育てに関する心配事や悩み事などに耳を傾け、保護者様の気持ちに寄り添いながら支援を行っている。	保護者様からの相談がなくても、職員からお声がけさせていただくことで、日頃の心配事や困りごとなどを確認させていただきながら支援を行っていく。
3	保護者様からご心配事や困りごとなどを伺った時など、すぐにご対応させていただくようにしている。	保護者様だけではなく、お子様自身が悩んでいらっしゃる様子がある時には、安心できる環境を整える事によって話しやすい場を提供し、すぐに対応している。	保護者様が気軽に相談できるよう職員の方から言葉かけをしたり、お子様が安心して相談できるよう職員の支援の方法を工夫し、また相談があった場合はその情報を職員間でも共有しすぐに対応していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド007 さくら店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	89	（回答者数）	12
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	10	（回答者数）	7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	身体を動かす活動なども室内で行うことができるよう、また様々な活動に対応できるよう広い場所を確保している。	発達の基礎となる身体作りを行うことができるよう、広いフロアを利用して運動の課題などの身体を動かす活動やレクリエーションも積極的に取り入れている。	安全や安全に配慮しながらも子どもが楽しく活動が行えるように、活動ごとにフロアの使い方に工夫をしていきたい。
2	保護者様へサービス計画を確認していただきながら、支援内容を保護者の方が理解できるように説明を行っている。	保護者様が気軽に質問できるような雰囲気を整えることで、できるだけ支援内容を理解に繋げられるようにしている。	保護者様の困り感や心配事などに寄り添いながら、支援計画を策定し、それ踏まえてどのようなサービスを行うのかの計画を立案、確認していただくことができるようにしていきたい。
3	保護者様からご心配事や困りごとなどを伺った時など、すぐにご対応させていただくようにしている。	保護者様だけではなく、お子様自身が悩んでいらっしゃる様子がある時には、安心できる環境を整える事によって話しやすい場を提供し、すぐに対応している。	保護者様が気軽に相談できるよう職員の方から言葉かけをしたり、お子様が安心して相談できるよう職員の支援の方法を工夫し、また相談があった場合はその情報を職員間でも共有しすぐに対応していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
3	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド008 真岡店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	92	（回答者数）	5
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	12	（回答者数）	3
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所で行っている支援内容を踏まえながら、会社ホームページにおいて支援プログラムの公表を行っている	公表している支援プログラムの中に、各事業所において職員が行っている工夫なども入れるように配慮している。	保護者の方へ、それぞれの事業所においてどのような支援を行っているのか伝わりやすいように、具体的な支援内容の記載を心掛けたい。
2	保護者の困り感に寄り添った支援やお子様が楽しく参加できるようなプログラムの工夫を行うことができている。	送迎やモニタリングの際などに、保護者の方が話しやすい環境を整えることで、保護者のご意見を取り入れ、それがプログラムに反映できるよう工夫している。	お子様の事業所での様子も確認しながら、「できていること」「できるようになったこと」「工夫すればできること」を保護者の方にお伝えしていくことで、保護者の方がお子様の成長を実施しているプログラムの中で感じることが出来るようにしていきたい。
3	契約の際などに、事故発生時の対応についてご説明できるようにしている。	保護者様からのご要望があった時には、速やかに事故発生時の対応などについてご説明するようにしている。	事業所で作成、使用している事故発生時のフローチャートについて、改めて職員間でも共有し、必要に応じて、保護者様へもご要望があった際にはいつでもご説明できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	マニュアルの作成や職員への周知、また災害発生時などの必要な訓練、など事業所で必要な取組が行われていることが保護者様へ伝わり辛い。	マニュアルが作成されている事や訓練の実施など、保護者様への伝え方が不十分な面がある。	保護者様が目に見える所にマニュアル等を置く事や、保護者様からのご要望があった場合、マニュアルを確認していただけるようにしていくなどを検討していきたいと思います。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド009 桜通り店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	50	（回答者数）	4
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	10	（回答者数）	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	身体を動かす活動なども室内で行うことができるよう、また様々な活動に対応できるよう広い場所を確保している。	発達の基礎となる身体作りを行うことができるよう、広いフロアを利用して運動の課題などの身体を動かす活動やレクリエーションも積極的に取り入れている。	安全や安全に配慮しながらも子どもが楽しく活動が行えるように、活動ごとにフロアの使い方に工夫をしていきたい。
2	見学や契約の際に、事業所の詳細や、事業所での活動内容について説明している。	契約の書類なども訂正に説明したり、できるだけ平易な表現での事業所の説明したりすることを心掛けている。	事業所のパンフレットなども活用し、言葉だけではなく視覚的な情報も役立てながら事業所利用についての説明を行うことができるよう心掛けたい。
3	保護者様からご心配事や困りごとなどを伺った時など、すぐにご対応させていただくようにしている。	保護者様だけではなく、お子様自身が悩んでいらっしゃる様子がある時には、安心できる環境を整える事によって話しやすい場を提供し、すぐに対応している。	保護者様が気軽に相談できるよう職員の方から言葉かけをしたり、お子様が安心して相談できるよう職員の支援の方法を工夫し、また相談があった場合はその情報を職員間でも共有しすぐに対応していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	事業所内で訓練を実施していても、それを保護者様にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者様へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ホームページなどで実施している活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子様の様子などをご報告させていただくよう、報告の仕方を検討していきたいと思います。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド010 真岡西店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	91	（回答者数）	7
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	10	（回答者数）	3
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	送迎時やサービス記録表などでお子様の様子を保護者にお伝えする中で、お子様に合った適切な支援が行えているのか保護者の方が確認できるようにしている。	研修を踏まえて支援について学びながら、それぞれの職員が工夫しながら支援を行ったり、また、レクリエーションの中でもお子様の課題について支援を行うことができるように工夫を行っている。	ご家族の方が気軽に相談できるような体制を整えることによって、お子様の適切な支援内容の設定に繋げられるように心掛けていきたい。
2	日頃から、お子様の日々の様子についてサービス提供記録や送迎時にお伝えしている。	お子様の頑張っている様子などを送迎の際に具体的にお伝えしたり、出来るようになってきている事などをサービス提供記録などで具体的に知っていただく機会を提供している。	送迎の時などの保護者の方と直接お話しできる機会を活用し、日々のお子さまの成長をお伝えすることができるように工夫していきたい。
3	サービス提供記録を用いて日々の活動の様子をお伝えしたり、ホームページなどにイベントの様子を掲載している。	毎月のレクリエーションカレンダーをお届けすることで、どのような活動を行うのかをお伝えし、サービス提供記録を活用して活動の様子を確認していただけるようにしている。	ご利用の際に記録しているサービス提供記録でその日の活動内容の詳細をお伝えしたり、会社のホームページで行事などの情報を発信することで、どのような支援が行われているのかの情報発信を工夫していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
3	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド011 小山駅東店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	46	（回答者数）	5
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	13	（回答者数）	5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	送迎時やサービス記録表などでお子様の様子を保護者にお伝えする中で、お子様に合った適切な支援が行えているのか保護者の方が確認できるようにしている。	研修を踏まえて支援について学びながら、それぞれの職員が工夫しながら支援を行ったり、また、レクリエーションの中でもお子様の課題について支援を行うことができるように工夫を行っている。	ご家族の方が気軽に相談できるような体制を整えることによって、お子様の適切な支援内容の設定に繋げられるように心掛けていきたい。
2	日頃から、お子様の日々の様子についてサービス提供記録や送迎時にお伝えしている。	お子様の頑張っている様子などを送迎の際に具体的にお伝えしたり、出来るようになってきている事などをサービス提供記録などで具体的に知っていただく機会を提供している。	送迎の時などの保護者の方と直接お話しできる機会を活用し、日々のお子さまの成長をお伝えすることができるように工夫していきたい。
3	お子様の様子についても保護者様へお伝えすることで、間接的なやり取りから、お子様と保護者様との情報伝達を支援している。	事業所ご利用の際のお子様の様子を適切に保護者様にお話しさせて頂いたり、お子様の出しているサインなどを保護者様へもお話させていただいている。	お子様の困り感など、事業所内で気づいた情報を保護者様にもお伝えさせていただくことで、お子様と保護者様がスムーズにやり取りできるように支援を行っていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
2	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
3	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド012 若松原店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	101	（回答者数）	3
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	14	（回答者数）	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	身体を動かす活動なども室内で行うことができるよう、また様々な活動に対応できるよう広い場所を確保している。	発達の基礎となる身体作りを行うことができるよう、広いフロアを利用して運動の課題などの身体を動かす活動やレクリエーションも積極的に取り入れている。	安全や安全に配慮しながらも子どもが楽しく活動が行えるように、活動ごとにフロアの使い方に工夫をしていきたい。
2	見学や契約の際に、事業所の詳細や、事業所での活動内容について説明している。	契約の書類なども訂正に説明したり、できるだけ平易な表現での事業所の説明したりすることを心掛けている。	事業所のパンフレットなども活用し、言葉だけではなく視覚的な情報も役立てながら事業所利用についての説明を行うことができるよう心掛けたい。
3	保護者様からご心配事や困りごとなどを伺った時など、すぐにご対応させていただくようにしている。	保護者様だけではなく、お子様自身が悩んでいらっしゃる様子がある時には、安心できる環境を整える事によって話しやすい場を提供し、すぐに対応している。	保護者様が気軽に相談できるよう職員の方から言葉かけをしたり、お子様が安心して相談できるよう職員の支援の方法を工夫し、また相談があった場合はその情報を職員間でも共有しすぐに対応していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
2	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
3	様々な活動に見合う活動の環境を整えることが難しい場合がある。	フロアの床が事業所で行う全ての活動に見合う素材では無かったり、壁などの防音などが完全ではない。	視覚や聴覚などからの刺激が入りやすいお子さまの特性に配慮し、パーテーションの使用、床へのマットの使用などの工夫を行っていく事で、安心して活動に参加していただくことができるように配慮していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド013 真岡東店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	106	（回答者数）	10
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	13	（回答者数）	6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様への支援に際して、お子様の特性を捉え、その様子を職員同士で共有できるように努めている。	お子様一人ひとりの特性を把握し、その特性を踏まえた支援計画を立てることができるように、職員間での話し合いの場を持つことができるよう工夫している。	保護者の方のニーズだけではなく、お子様自身のニーズなどの把握にも努めることができるように、お子様との関係性を育むことができるよう心掛け支援を行っていきたい。
2	保護者様へサービス計画を確認していただきながら、支援内容を保護者の方が理解できるように説明を行っている。	保護者様が気軽に質問できるような雰囲気を整えることで、できるだけ支援内容を理解に繋げられるようにしている。	保護者様の困り感や心配事などに寄り添いながら、支援計画を策定し、それ踏まえてどのようなサービスを行うのかの計画を立案、確認していただくことができるようにしていきたい。
3	保護者様からご心配事や困りごとなどを伺った時など、すぐにご対応させていただくようにしている。	保護者様だけではなく、お子様自身が悩んでいらっしゃる様子がある時には、安心できる環境を整える事によって話しやすい場を提供し、すぐに対応している。	保護者様が気軽に相談できるよう職員の方から言葉かけをしたり、お子様が安心して相談できるよう職員の支援の方法を工夫し、また相談があった場合はその情報を職員間でも共有しすぐに対応していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド014 西原店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	55	（回答者数）	6
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	9	（回答者数）	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	送迎時やサービス記録表などでお子様の様子を保護者にお伝えする中で、お子様に合った適切な支援が行えているのか保護者の方が確認できるようにしている。	研修を踏まえて支援について学びながら、それぞれの職員が工夫しながら支援を行ったり、また、レクリエーションの中でもお子様の課題について支援を行うことができるように工夫を行っている。	ご家族の方が気軽に相談できるような体制を整えることによって、お子様の適切な支援内容の設定に繋げられるように心掛けていきたい。
2	保護者様の困り感に寄り添うことができるような声掛けを行っている。	保護者様の子育てに関する心配事や悩み事などに耳を傾け、保護者様の気持ちに寄り添いながら支援を行っている。	保護者様からの相談がなくても、職員からお声がけさせていただくことで、日頃の心配事や困りごとなどを確認させていただきながら支援を行っていく。
3	サービス提供記録を用いて日々の活動の様子をお伝えしたり、ホームページなどにイベントの様子を掲載している。	毎月のレクリエーションカレンダーをお届けすることで、どのような活動を行うのかをお伝えし、サービス提供記録を活用して活動の様子を確認していただけるようにしている。	ご利用の際に記録しているサービス提供記録でその日の活動内容の詳細をお伝えしたり、会社のホームページで行事などの情報を発信することで、どのような支援が行われているのかの情報発信を工夫していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
2	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
3	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	事業所内で訓練を実施していても、それを保護者様にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者様へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ホームページなどで実施している活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子様の様子などをご報告させていただくよう、報告の仕方を検討していきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド015 宮の内店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	88	（回答者数）	4
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	8	（回答者数）	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	身体を動かす活動なども室内で行うことができるよう、また様々な活動に対応できるよう広い場所を確保している。	発達の基礎となる身体作りを行うことができるよう、広いフロアを利用して運動の課題などの身体を動かす活動やレクリエーションも積極的に取り入れている。	安全や安全に配慮しながらも子どもが楽しく活動が行えるように、活動ごとにフロアの使い方に工夫をしていきたい。
2	保護者様へサービス計画を確認していただきながら、支援内容を保護者の方が理解できるように説明を行っている。	保護者様が気軽に質問できるような雰囲気を整えることで、できるだけ支援内容を理解に繋げられるようにしている。	保護者様の困り感や心配事などに寄り添いながら、支援計画を策定し、それ踏まえてどのようなサービスを行うのかの計画を立案、確認していただくことができるようにしていきたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、それらの情報を守ることにどのような意味があるのか、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者様の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
2	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド016 新小山駅東店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	39	（回答者数）	4
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	13	（回答者数）	3
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎日、室内の清掃や物品の消毒を行うことでお子様が心地よく過ごすことができるように配慮し、また活動によってフロアの備品を整理・整備している。	日頃の清潔に配慮するだけではなく、活動を行う際にその活動に見合ったフロアの環境作りを行う等、お子様が安心して過ごすことができるよう工夫している。	保護者の方や職員の意見を取り入れながら、活動ごとに環境の見直しを行い、お子様が過ごす生活空間を整えていきたい。
2	様々な課題を持つお子さまへの支援を行っていく中で、それぞれのお子さまの課題に見合った支援を行うことができている。	年齢の異なるお子様が同じフロアで過ごされるため、安全面へ配慮することができるように、また発達に特性のあるお子さまが活動しやすいように室内の物の配置に配慮したり、スケジュールなどの視覚化したりなどの配慮を行っている。	利用の回数の少ないお子様へも、それぞれのお子様の特性に配慮した支援を行うことができるように、スタッフ間の情報共有を密に行っていきたい。
3	サービス提供記録を用いて日々の活動の様子をお伝えしたり、ホームページなどにイベントの様子を掲載している。	毎月のレクリエーションカレンダーをお届けすることで、どのような活動を行うのかをお伝えし、サービス提供記録を活用して活動の様子を確認していただけるようにしている。	ご利用の際に記録しているサービス提供記録でその日の活動内容の詳細をお伝えしたり、会社のホームページで行事などの情報を発信することで、どのような支援が行われているのかの情報発信を工夫していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド017 中戸祭店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	88	（回答者数）	4
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	10	（回答者数）	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所で行っている支援内容を踏まえながら、会社ホームページにおいて支援プログラムの公表を行っている	公表している支援プログラムの中に、各事業所において職員が行っている工夫なども入れるように配慮している。	保護者の方へ、それぞれの事業所においてどのような支援を行っているのか伝わりやすいように、具体的な支援内容の記載を心掛けたい。
2	保護者様の困り感に寄り添うことができるような声掛けを行っている。	保護者様の子育てに関する心配事や悩み事などに耳を傾け、保護者様の気持ちに寄り添いながら支援を行っている。	保護者様からの相談がなくても、職員からお声がけさせていただくことで、日頃の心配事や困りごとなどを確認させていただきながら支援を行っていく。
3	保護者様からご心配事や困りごとなどを伺った時など、すぐにご対応させていただくようにしている。	保護者様だけではなく、お子様自身が悩んでいらっしゃる様子がある時には、安心できる環境を整える事によって話しやすい場を提供し、すぐに対応している。	保護者様が気軽に相談できるよう職員の方から言葉かけをしたり、お子様が安心して相談できるよう職員の支援の方法を工夫し、また相談があった場合はその情報を職員間でも共有しすぐに対応していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
2	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
3	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド018 今泉新町店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	111	（回答者数）	4
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	9	（回答者数）	9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の発達の段階やお子様自身の特性に合わせた支援を行うことができるように、専門的な知識を有する職員を配置したり、職員の人数を確保したりしている。	お子様の特性や支援の仕方などについて、職員同士で話し合の機会を作るようにしており、その中で密な情報共有を行っている。	常勤だけではなく非常勤の職員においても、お子様一人ひとりの支援を適切に行うことが出来るよう、話し合いの場の確保や情報共有の仕方を工夫していきたい。
2	保護者様へサービス計画を確認していただきながら、支援内容を保護者の方が理解できるように説明を行っている。	保護者様が気軽に質問できるような雰囲気を整えることで、できるだけ支援内容を理解に繋げられるようにしている。	保護者様の困り感や心配事などに寄り添いながら、支援計画を策定し、それ踏まえてどのようなサービスを行うのかの計画を立案、確認していただくことができるようにしていきたい。
3	サービス提供記録を用いて日々の活動の様子をお伝えしたり、ホームページなどにイベントの様子を掲載している。	毎月のレクリエーションカレンダーをお届けすることで、どのような活動を行うのかをお伝えし、サービス提供記録を活用して活動の様子を確認していただけるようにしている。	ご利用の際に記録しているサービス提供記録でその日の活動内容の詳細をお伝えしたり、会社のホームページで行事などの情報を発信することで、どのような支援が行われているのかの情報発信を工夫していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
2	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド019 新間々田店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	50	（回答者数）	7
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	9	（回答者数）	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様への支援に際して、お子様の特性を捉え、その様子を職員同士で共有できるように努めている。	お子様一人ひとりの特性を把握し、その特性を踏まえた支援計画を立てることができるように、職員間での話し合いの場を持つことができるよう工夫している。	保護者の方のニーズだけではなく、お子様自身のニーズなどの把握にも努めることができるように、お子様との関係性を育むことができるよう心掛け支援を行っていきたい。
2	保護者の困り感に寄り添った支援やお子様が楽しく参加できるようなプログラムの工夫を行うことができている。	送迎やモニタリングの際などに、保護者の方が話しやすい環境を整えることで、保護者のご意見を取り入れ、それがプログラムに反映できるよう工夫している。	お子様の事業所での様子も確認しながら、「できていること」「できるようになったこと」「工夫すればできること」を保護者の方にお伝えしていくことで、保護者の方がお子様の成長を実施しているプログラムの中で感じることが出来るようにしていきたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、それらの情報を守ることにどのような意味があるのか、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者様の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド020 新真岡西店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	71	（回答者数）	5
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	10	（回答者数）	9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	送迎時やサービス記録表などでお子様の様子を保護者にお伝えする中で、お子様に合った適切な支援が行えているのか保護者の方が確認できるようにしている。	研修を踏まえて支援について学びながら、それぞれの職員が工夫しながら支援を行ったり、また、レクリエーションの中でもお子様の課題について支援を行うことができるように工夫を行っている。	ご家族の方が気軽に相談できるような体制を整えることによって、お子様の適切な支援内容の設定に繋げられるように心掛けていきたい。
2	保護者様の困り感に寄り添うことができるような声掛けを行っている。	保護者様の子育てに関する心配事や悩み事などに耳を傾け、保護者様の気持ちに寄り添いながら支援を行っている。	保護者様からの相談がなくても、職員からお声がけさせていただくことで、日頃の心配事や困りごとなどを確認させていただきながら支援を行っていく。
3	サービス提供記録を用いて日々の活動の様子をお伝えしたり、ホームページなどにイベントの様子を掲載している。	毎月のレクリエーションカレンダーをお届けすることで、どのような活動を行うのかをお伝えし、サービス提供記録を活用して活動の様子を確認していただけるようにしている。	ご利用の際に記録しているサービス提供記録でその日の活動内容の詳細をお伝えしたり、会社のホームページで行事などの情報を発信することで、どのような支援が行われているのかの情報発信を工夫していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
2	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド021 新宮の内店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	98	（回答者数）	5
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	9	（回答者数）	9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様への支援に際して、お子様の特性を捉え、その様子を職員同士で共有できるように努めている。	お子様一人ひとりの特性を把握し、その特性を踏まえた支援計画を立てることができるように、職員間での話し合いの場を持つことができるよう工夫している。	保護者の方のニーズだけではなく、お子様自身のニーズなどの把握にも努めることができるように、お子様との関係性を育むことができるよう心掛け支援を行っていきたい。
2	保護者様へサービス計画を確認していただきながら、支援内容を保護者の方が理解できるように説明を行っている。	保護者様が気軽に質問できるような雰囲気を整えることで、できるだけ支援内容を理解に繋げられるようにしている。	保護者様の困り感や心配事などに寄り添いながら、支援計画を策定し、それ踏まえてどのようなサービスを行うのかの計画を立案、確認していただくことができるようにしていきたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、それらの情報を守ることにどのような意味があるのか、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者様の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
2	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
3	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	事業所内で訓練を実施していても、それを保護者様にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者様へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ホームページなどで実施している活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子様の様子などをご報告させていただくよう、報告の仕方を検討していきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド022 宝積寺店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	76	（回答者数）	9
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	9	（回答者数）	6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	送迎時やサービス記録表などでお子様の様子を保護者にお伝えする中で、お子様に合った適切な支援が行えているのか保護者の方が確認できるようにしている。	研修を踏まえて支援について学びながら、それぞれの職員が工夫しながら支援を行ったり、また、レクリエーションの中でもお子様の課題について支援を行うことができるように工夫を行っている。	ご家族の方が気軽に相談できるような体制を整えることによって、お子様の適切な支援内容の設定に繋げられるように心掛けていきたい。
2	保護者様へサービス計画を確認していただきながら、支援内容を保護者の方が理解できるように説明を行っている。	保護者様が気軽に質問できるような雰囲気を整えることで、できるだけ支援内容を理解に繋げられるようにしている。	保護者様の困り感や心配事などに寄り添いながら、支援計画を策定し、それ踏まえてどのようなサービスを行うのかの計画を立案、確認していただくことができるようにしていきたい。
3	お子様の様子についても保護者様へお伝えすることで、間接的なやり取りから、お子様と保護者様との情報伝達を支援している。	事業所ご利用の際のお子様の様子を適切に保護者様にお話しさせて頂いたり、お子様の出しているサインなどを保護者様へもお話させていただいている。	お子様の困り感など、事業所内で気づいた情報を保護者様にもお伝えさせていただくことで、お子様と保護者様がスムーズにやり取りできるように支援を行っていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所におけるその日のご利用人数によって活動のスペースが十分でない場合がある。	学習面や机上課題を中心に実施することを目的としている事業所であり、室内で身体を動かす活動を行うことが難しい。	屋外での活動の場やや地域の遊び場などを活用するといった、事業所内以外での活動の実施も考慮していきます。お子様が安全に活動できる場を検討し、事業所以外でも活動できるスペースを確保できるようにしていきます。
2	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
3	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド023 貝島店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	53	（回答者数）	9
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	10	（回答者数）	5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	身体を動かす活動なども室内で行うことができるよう、また様々な活動に対応できるよう広い場所を確保している。	発達の基礎となる身体作りを行うことができるよう、広いフロアを利用して運動の課題などの身体を動かす活動やレクリエーションも積極的に取り入れている。	安全や安全に配慮しながらも子どもが楽しく活動が行えるように、活動ごとにフロアの使い方に工夫をしていきたい。
2	保護者様へサービス計画を確認していただきながら、支援内容を保護者の方が理解できるように説明を行っている。	保護者様が気軽に質問できるような雰囲気を整えることで、できるだけ支援内容を理解に繋げられるようにしている。	保護者様の困り感や心配事などに寄り添いながら、支援計画を策定し、それ踏まえてどのようなサービスを行うのかの計画を立案、確認していただくことができるようにしていきたい。
3	サービス提供記録を用いて日々の活動の様子をお伝えしたり、ホームページなどにイベントの様子を掲載している。	毎月のレクリエーションカレンダーをお届けすることで、どのような活動を行うのかをお伝えし、サービス提供記録を活用して活動の様子を確認していただけるようにしている。	ご利用の際に記録しているサービス提供記録でその日の活動内容の詳細をお伝えしたり、会社のホームページで行事などの情報を発信することで、どのような支援が行われているのかの情報発信を工夫していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
3	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド024 並木店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	67	（回答者数）	5
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	8	（回答者数）	7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の発達の段階やお子様自身の特性に合わせた支援を行うことができるように、専門的な知識を有する職員を配置したり、職員の人数を確保したりしている。	お子様の特性や支援の仕方などについて、職員同士で話し合の機会を作るようにしており、その中で密な情報共有を行っている。	常勤だけではなく非常勤の職員においても、お子様一人ひとりの支援を適切に行うことが出来るよう、話し合いの場の確保や情報共有の仕方を工夫していきたい。
2	日頃から、お子様の日々の様子についてサービス提供記録や送迎時にお伝えしている。	お子様の頑張っている様子などを送迎の際に具体的にお伝えしたり、出来るようになってきている事などをサービス提供記録などで具体的に知っていただく機会を提供している。	送迎の時などの保護者の方と直接お話しできる機会を活用し、日々のお子さまの成長をお伝えすることができるように工夫していきたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、それらの情報を守ることにどのような意味があるのか、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者様の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
2	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド025 峰店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	105	（回答者数）	6
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	8	（回答者数）	5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎日、室内の清掃や物品の消毒を行うことでお子様が心地よく過ごすことができるように配慮し、また活動によってフロアの備品を整理・整備している。	日頃の清潔に配慮するだけではなく、活動を行う際にその活動に見合ったフロアの環境作りを行う等、お子様が安心して過ごすことができるよう工夫している。	保護者の方や職員の意見を取り入れながら、活動ごとに環境の見直しを行い、お子様が過ごす生活空間を整えていきたい。
2	日頃から、お子様の日々の様子についてサービス提供記録や送迎時にお伝えしている。	お子様の頑張っている様子などを送迎の際に具体的にお伝えしたり、出来るようになってきている事などをサービス提供記録などで具体的に知っていただく機会を提供している。	送迎の時などの保護者の方と直接お話しできる機会を活用し、日々のお子さまの成長をお伝えすることができるように工夫していきたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、それらの情報を守ることにどのような意味があるのか、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者様の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
2	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド026 江曽島店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	75	（回答者数）	6
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	10	（回答者数）	9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	身体を動かす活動なども室内で行うことができるよう、また様々な活動に対応できるよう広い場所を確保している。	発達の基礎となる身体作りを行うことができるよう、広いフロアを利用して運動の課題などの身体を動かす活動やレクリエーションも積極的に取り入れている。	安全や安全に配慮しながらも子どもが楽しく活動が行えるように、活動ごとにフロアの使い方に工夫をしていきたい。
2	見学や契約の際に、事業所の詳細や、事業所での活動内容について説明している。	契約の書類なども訂正に説明したり、できるだけ平易な表現での事業所の説明したりすることを心掛けている。	事業所のパンフレットなども活用し、言葉だけではなく視覚的な情報も役立てながら事業所利用についての説明を行うことができるよう心掛けたい。
3	保護者様からご心配事や困りごとなどを伺った時など、すぐにご対応させていただくようにしている。	保護者様だけではなく、お子様自身が悩んでいらっしゃる様子がある時には、安心できる環境を整える事によって話しやすい場を提供し、すぐに対応している。	保護者様が気軽に相談できるよう職員の方から言葉かけをしたり、お子様が安心して相談できるよう職員の支援の方法を工夫し、また相談があった場合はその情報を職員間でも共有しすぐに対応していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
3	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド027 ゆいの杜店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	110	（回答者数）	8
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	9	（回答者数）	9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所で行っている支援内容を踏まえながら、会社ホームページにおいて支援プログラムの公表を行っている	公表している支援プログラムの中に、各事業所において職員が行っている工夫なども入れるように配慮している。	保護者の方へ、それぞれの事業所においてどのような支援を行っているのか伝わりやすいように、具体的な支援内容の記載を心掛けたい。
2	様々な課題を持つお子さまへの支援を行っていく中で、それぞれのお子さまの課題に見合った支援を行うことができている。	年齢の異なるお子様が同じフロアで過ごされるため、安全面へ配慮することができるように、また発達に特性のあるお子さまが活動しやすいように室内の物の配置に配慮したり、スケジュールなどの視覚化したりなどの配慮を行っている。	利用の回数の少ないお子様へも、それぞれのお子様の特性に配慮した支援を行うことができるように、スタッフ間の情報共有を密に行っていきたい。
3	安全計画などを策定し、それに基づいた支援を行うことができるように工夫している。	室内での安全、送迎時の安全など、お子様が行う様々な場面での安全確保を第一に考え、お子様への支援を行うことができるようにしている。	安全面の研修や、職員同士のミーティングなどを通して、支援中の様々な場面での危険性について確認し、安全にお子様を支援できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド028 下栗店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	81	（回答者数）	3
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	9	（回答者数）	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の発達の段階やお子様自身の特性に合わせた支援を行うことができるように、専門的な知識を有する職員を配置したり、職員の人数を確保したりしている。	お子様の特性や支援の仕方などについて、職員同士で話し合の機会を作るようにしており、その中で密な情報共有を行っている。	常勤だけではなく非常勤の職員においても、お子様一人ひとりの支援を適切に行うことが出来るよう、話し合いの場の確保や情報共有の仕方を工夫していきたい。
2	様々な課題を持つお子さまへの支援を行っていく中で、それぞれのお子さまの課題に見合った支援を行うことができている。	年齢の異なるお子様が同じフロアで過ごされるため、安全面へ配慮することができるように、また発達に特性のあるお子さまが活動しやすいように室内の物の配置に配慮したり、スケジュールなどの視覚化したりなどの配慮を行っている。	利用の回数の少ないお子様へも、それぞれのお子様の特性に配慮した支援を行うことができるように、スタッフ間の情報共有を密に行っていきたい。
3	保護者様からご心配事や困りごとなどを伺った時など、すぐにご対応させていただくようにしている。	保護者様だけではなく、お子様自身が悩んでいらっしゃる様子がある時には、安心できる環境を整える事によって話しやすい場を提供し、すぐに対応している。	保護者様が気軽に相談できるよう職員の方から言葉かけをしたり、お子様が安心して相談できるよう職員の支援の方法を工夫し、また相談があった場合はその情報を職員間でも共有しすぐに対応していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	事業所内で訓練を実施していても、それを保護者様にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者様へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ホームページなどで実施している活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子様の様子などをご報告させていただくよう、報告の仕方を検討していきたいと思います。
2	事業所におけるその日のご利用人数によって活動のスペースが十分でない場合がある。	学習面や机上課題を中心に実施することを目的としている事業所であり、室内で身体を動かす活動を行うことが難しい。	屋外での活動の場やや地域の遊び場などを活用するといった、事業所内以外での活動の実施も考慮していきます。お子様が安全に活動できる場を検討し、事業所以外でも活動できるスペースを確保できるようにしていきます。
3	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド030 西城南店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	43	（回答者数）	5
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	10	（回答者数）	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の発達の発達段階やお子様一人ひとりの特性を把握しながら支援を行っている。	日々の活動の内容について職員が把握し、職員間で共有することによって、お子様の特性等に合わせた支援を行うことができるように工夫している。	お子様それぞれの特性の理解をさらに深めるため、事業所内外における研修等も活用しながら、職員の知識を深めることができるようにしていきたい。
2	日頃から、お子様の日々の様子についてサービス提供記録や送迎時にお伝えしている。	お子様の頑張っている様子などを送迎の際に具体的にお伝えしたり、出来るようになってきている事などをサービス提供記録などで具体的に知っていただく機会を提供している。	送迎の時などの保護者の方と直接お話しできる機会を活用し、日々のお子さまの成長をお伝えすることができるように工夫していきたい。
3	お子様の様子についても保護者様へお伝えすることで、間接的なやり取りから、お子様と保護者様との情報伝達を支援している。	事業所ご利用の際のお子様の様子を適切に保護者様にお話しさせて頂いたり、お子様の出しているサインなどを保護者様へもお話させていただいている。	お子様の困り感など、事業所内で気づいた情報を保護者様にもお伝えさせていただくことで、お子様と保護者様がスムーズにやり取りできるように支援を行っていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所におけるその日のご利用人数によって活動のスペースが十分でない場合がある。	学習面や机上課題を中心に実施することを目的としている事業所であり、室内で身体を動かす活動を行うことが難しい。	屋外での活動の場やや地域の遊び場などを活用するといった、事業所内以外での活動の実施も考慮していきます。お子様が安全に活動できる場を検討し、事業所以外でも活動できるスペースを確保できるようにしていきます。
2	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド029 鶴田店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	71	（回答者数）	2
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	9	（回答者数）	6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎日、室内の清掃や物品の消毒を行うことでお子様が心地よく過ごすことができるように配慮し、また活動によってフロアの備品を整理・整備している。	日頃の清潔に配慮するだけではなく、活動を行う際にその活動に見合ったフロアの環境作りを行う等、お子様が安心して過ごすことができるよう工夫している。	保護者の方や職員の意見を取り入れながら、活動ごとに環境の見直しを行い、お子様が過ごす生活空間を整えていきたい。
2	様々な課題を持つお子さまへの支援を行っていく中で、それぞれのお子さまの課題に見合った支援を行うことができている。	年齢の異なるお子様が同じフロアで過ごされるため、安全面へ配慮することができるように、また発達に特性のあるお子さまが活動しやすいように室内の物の配置に配慮したり、スケジュールなどの視覚化したりなどの配慮を行っている。	利用の回数の少ないお子様へも、それぞれのお子様の特性に配慮した支援を行うことができるように、スタッフ間の情報共有を密に行っていきたい。
3	契約の際などに、事故発生時の対応についてご説明できるようにしている。	保護者様からのご要望があった時には、速やかに事故発生時の対応などについてご説明するようにしている。	事業所で作成、使用している事故発生時のフローチャートについて、改めて職員間でも共有し、必要に応じて、保護者様へもご要望があった際にはいつでもご説明できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド031 新中戸祭店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	74	（回答者数）	8
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	9	（回答者数）	9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の発達の段階やお子様自身の特性に合わせた支援を行うことができるように、専門的な知識を有する職員を配置したり、職員の人数を確保したりしている。	お子様の特性や支援の仕方などについて、職員同士で話し合の機会を作るようにしており、その中で密な情報共有を行っている。	常勤だけではなく非常勤の職員においても、お子様一人ひとりの支援を適切に行うことが出来るよう、話し合いの場の確保や情報共有の仕方を工夫していきたい。
2	日頃から、お子様の日々の様子についてサービス提供記録や送迎時にお伝えしている。	お子様の頑張っている様子などを送迎の際に具体的にお伝えしたり、出来るようになってきている事などをサービス提供記録などで具体的に知っていただく機会を提供している。	送迎の時などの保護者の方と直接お話しできる機会を活用し、日々のお子さまの成長をお伝えすることができるように工夫していきたい。
3	お子様の様子についても保護者様へお伝えすることで、間接的なやり取りから、お子様と保護者様との情報伝達を支援している。	事業所ご利用の際のお子様の様子を適切に保護者様にお話しさせて頂いたり、お子様の出しているサインなどを保護者様へもお話させていただいている。	お子様の困り感など、事業所内で気づいた情報を保護者様にもお伝えさせていただくことで、お子様と保護者様がスムーズにやり取りできるように支援を行っていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド032 下高間木店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	109	（回答者数）	6
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	13	（回答者数）	10
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の発達の段階やお子様自身の特性に合わせた支援を行うことができるように、専門的な知識を有する職員を配置したり、職員の人数を確保したりしている。	お子様の特性や支援の仕方などについて、職員同士で話し合の機会を作るようにしており、その中で密な情報共有を行っている。	常勤だけではなく非常勤の職員においても、お子様一人ひとりの支援を適切に行うことが出来るよう、話し合いの場の確保や情報共有の仕方を工夫していきたい。
2	保護者様へサービス計画を確認していただきながら、支援内容を保護者の方が理解できるように説明を行っている。	保護者様が気軽に質問できるような雰囲気を整えることで、できるだけ支援内容を理解に繋げられるようにしている。	保護者様の困り感や心配事などに寄り添いながら、支援計画を策定し、それ踏まえてどのようなサービスを行うのかの計画を立案、確認していただくことができるようにしていきたい。
3	契約の際などに、事故発生時の対応についてご説明できるようにしている。	保護者様からのご要望があった時には、速やかに事故発生時の対応などについてご説明するようにしている。	事業所で作成、使用している事故発生時のフローチャートについて、改めて職員間でも共有し、必要に応じて、保護者様へもご要望があった際にはいつでもご説明できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド033 新鶴田店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	65	（回答者数）	5
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	8	（回答者数）	6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎日、室内の清掃や物品の消毒を行うことでお子様が心地よく過ごすことができるように配慮し、また活動によってフロアの備品を整理・整備している。	日頃の清潔に配慮するだけではなく、活動を行う際にその活動に見合ったフロアの環境作りを行う等、お子様が安心して過ごすことができるよう工夫している。	保護者の方や職員の意見を取り入れながら、活動ごとに環境の見直しを行い、お子様が過ごす生活空間を整えていきたい。
2	活動の計画の中にご家族の方も参加できるプログラムを取り入れている。	お子様だけではなく、保護者様やご家族の方も一緒に活動に参加していただくことで、家庭とは異なるお子様の様子を知っていただく機会を作っている。	ご家族の方のニーズにこたえられるような研修会の実施を考えたり、実際に参加していただけるような工夫を行っていきたい。
3	保護者様からご心配事や困りごとなどを伺った時など、すぐにご対応させていただくようにしている。	保護者様だけではなく、お子様自身が悩んでいらっしゃる様子がある時には、安心できる環境を整える事によって話しやすい場を提供し、すぐに対応している。	保護者様が気軽に相談できるよう職員の方から言葉かけをしたり、お子様が安心して相談できるよう職員の支援の方法を工夫し、また相談があった場合はその情報を職員間でも共有しすぐに対応していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド034 西茂呂店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	50	（回答者数）	8
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	9	（回答者数）	9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	送迎時やサービス記録表などでお子様の様子を保護者にお伝えする中で、お子様に合った適切な支援が行えているのか保護者の方が確認できるようにしている。	研修を踏まえて支援について学びながら、それぞれの職員が工夫しながら支援を行ったり、また、レクリエーションの中でもお子様の課題について支援を行うことができるように工夫を行っている。	ご家族の方が気軽に相談できるような体制を整えることによって、お子様の適切な支援内容の設定に繋げられるように心掛けていきたい。
2	見学や契約の際に、事業所の詳細や、事業所での活動内容について説明している。	契約の書類なども訂正に説明したり、できるだけ平易な表現での事業所の説明したりすることを心掛けている。	事業所のパンフレットなども活用し、言葉だけではなく視覚的な情報も役立てながら事業所利用についての説明を行うことができるよう心掛けたい。
3	サービス提供記録を用いて日々の活動の様子をお伝えしたり、ホームページなどにイベントの様子を掲載している。	毎月のレクリエーションカレンダーをお届けすることで、どのような活動を行うのかをお伝えし、サービス提供記録を活用して活動の様子を確認していただけるようにしている。	ご利用の際に記録しているサービス提供記録でその日の活動内容の詳細をお伝えしたり、会社のホームページで行事などの情報を発信することで、どのような支援が行われているのかの情報発信を工夫していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
3	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド035 新さくら店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	113	（回答者数）	10
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	12	（回答者数）	3
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎日、室内の清掃や物品の消毒を行うことでお子様が心地よく過ごすことができるように配慮し、また活動によってフロアの備品を整理・整備している。	日頃の清潔に配慮するだけではなく、活動を行う際にその活動に見合ったフロアの環境作りを行う等、お子様が安心して過ごすことができるよう工夫している。	保護者の方や職員の意見を取り入れながら、活動ごとに環境の見直しを行い、お子様が過ごす生活空間を整えていきたい。
2	保護者様へサービス計画を確認していただきながら、支援内容を保護者の方が理解できるように説明を行っている。	保護者様が気軽に質問できるような雰囲気を整えることで、できるだけ支援内容を理解に繋げられるようにしている。	保護者様の困り感や心配事などに寄り添いながら、支援計画を策定し、それ踏まえてどのようなサービスを行うのかの計画を立案、確認していただくことができるようにしていきたい。
3	保護者様からご心配事や困りごとなどを伺った時など、すぐにご対応させていただくようにしている。	保護者様だけではなく、お子様自身が悩んでいらっしゃる様子がある時には、安心できる環境を整える事によって話しやすい場を提供し、すぐに対応している。	保護者様が気軽に相談できるよう職員の方から言葉かけをしたり、お子様が安心して相談できるよう職員の支援の方法を工夫し、また相談があった場合はその情報を職員間でも共有しすぐに対応していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
2	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド036 新下栗店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	65	（回答者数）	6
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	9	（回答者数）	4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様への支援に際して、お子様の特性を捉え、その様子を職員同士で共有できるように努めている。	お子様一人ひとりの特性を把握し、その特性を踏まえた支援計画を立てることができるように、職員間での話し合いの場を持つことができるよう工夫している。	保護者の方のニーズだけではなく、お子様自身のニーズなどの把握にも努めることができるように、お子様との関係性を育むことができるよう心掛け支援を行っていきたい。
2	日頃から、お子様の日々の様子についてサービス提供記録や送迎時にお伝えしている。	お子様の頑張っている様子などを送迎の際に具体的にお伝えしたり、出来るようになってきている事などをサービス提供記録などで具体的に知っていただく機会を提供している。	送迎の時などの保護者の方と直接お話しできる機会を活用し、日々のお子さまの成長をお伝えすることができるように工夫していきたい。
3	保護者様からご心配事や困りごとなどを伺った時など、すぐにご対応させていただくようにしている。	保護者様だけではなく、お子様自身が悩んでいらっしゃる様子がある時には、安心できる環境を整える事によって話しやすい場を提供し、すぐに対応している。	保護者様が気軽に相談できるよう職員の方から言葉かけをしたり、お子様が安心して相談できるよう職員の支援の方法を工夫し、また相談があった場合はその情報を職員間でも共有しすぐに対応していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	マニュアルの作成や職員への周知、また災害発生時などの必要な訓練、など事業所で必要な取組が行われていることが保護者様へ伝わり辛い。	マニュアルが作成されている事や訓練の実施など、保護者様への伝え方が不十分な面がある。	保護者様が目に見える所にマニュアル等を置く事や、保護者様からのご要望があった場合、マニュアルを確認していただけるようにしていくなどを検討していきたいと思います。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド037 鶴田店PLUS(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	119	（回答者数）	4
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	10	（回答者数）	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎日、室内の清掃や物品の消毒を行うことでお子様が心地よく過ごすことができるように配慮し、また活動によってフロアの備品を整理・整備している。	日頃の清潔に配慮するだけではなく、活動を行う際にその活動に見合ったフロアの環境作りを行う等、お子様が安心して過ごすことができるよう工夫している。	保護者の方や職員の意見を取り入れながら、活動ごとに環境の見直しを行い、お子様が過ごす生活空間を整えていきたい。
2	保護者様へサービス計画を確認していただきながら、支援内容を保護者の方が理解できるように説明を行っている。	保護者様が気軽に質問できるような雰囲気を整えることで、できるだけ支援内容を理解に繋げられるようにしている。	保護者様の困り感や心配事などに寄り添いながら、支援計画を策定し、それ踏まえてどのようなサービスを行うのかの計画を立案、確認していただくことができるようにしていきたい。
3	お子様の様子についても保護者様へお伝えすることで、間接的なやり取りから、お子様と保護者様との情報伝達を支援している。	事業所ご利用の際のお子様の様子を適切に保護者様にお話しさせて頂いたり、お子様の出しているサインなどを保護者様へもお話させていただいている。	お子様の困り感など、事業所内で気づいた情報を保護者様にもお伝えさせていただくことで、お子様と保護者様がスムーズにやり取りできるように支援を行っていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
2	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド038 中今泉店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	120	（回答者数）	6
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	8	（回答者数）	7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	身体を動かす活動なども室内で行うことができるよう、また様々な活動に対応できるよう広い場所を確保している。	発達の基礎となる身体作りを行うことができるよう、広いフロアを利用して運動の課題などの身体を動かす活動やレクリエーションも積極的に取り入れている。	安全や安全に配慮しながらも子どもが楽しく活動が行えるように、活動ごとにフロアの使い方に工夫をしていきたい。
2	見学や契約の際に、事業所の詳細や、事業所での活動内容について説明している。	契約の書類なども訂正に説明したり、できるだけ平易な表現での事業所の説明したりすることを心掛けている。	事業所のパンフレットなども活用し、言葉だけではなく視覚的な情報も役立てながら事業所利用についての説明を行うことができるよう心掛けたい。
3	保護者様からご心配事や困りごとなどを伺った時など、すぐにご対応させていただくようにしている。	保護者様だけではなく、お子様自身が悩んでいらっしゃる様子がある時には、安心できる環境を整える事によって話しやすい場を提供し、すぐに対応している。	保護者様が気軽に相談できるよう職員の方から言葉かけをしたり、お子様が安心して相談できるよう職員の支援の方法を工夫し、また相談があった場合はその情報を職員間でも共有しすぐに対応していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
2	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
3	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド039 国谷店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	69	（回答者数）	6
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	8	（回答者数）	7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の発達の段階やお子様自身の特性に合わせた支援を行うことができるように、専門的な知識を有する職員を配置したり、職員の人数を確保したりしている。	お子様の特性や支援の仕方などについて、職員同士で話し合の機会を作るようにしており、その中で密な情報共有を行っている。	常勤だけではなく非常勤の職員においても、お子様一人ひとりの支援を適切に行うことが出来るよう、話し合いの場の確保や情報共有の仕方を工夫していきたい。
2	保護者様へサービス計画を確認していただきながら、支援内容を保護者の方が理解できるように説明を行っている。	保護者様が気軽に質問できるような雰囲気を整えることで、できるだけ支援内容を理解に繋げられるようにしている。	保護者様の困り感や心配事などに寄り添いながら、支援計画を策定し、それ踏まえてどのようなサービスを行うのかの計画を立案、確認していただくことができるようにしていきたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、それらの情報を守ることにどのような意味があるのか、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者様の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
2	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
3	事業所におけるその日のご利用人数によって活動のスペースが十分でない場合がある。	学習面や机上課題を中心に実施することを目的としている事業所であり、室内で身体を動かす活動を行うことが難しい。	屋外での活動の場やや地域の遊び場などを活用するといった、事業所内以外での活動の実施も考慮していきます。お子様が安全に活動できる場を検討し、事業所以外でも活動できるスペースを確保できるようにしていきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド040 東城南店PLUS(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	47	（回答者数）	3
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	12	（回答者数）	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	フロア内では段差などを設けることなく、様々な特性のお子様に対応できるようにしている。また、お子様が安全に過ごすことができるように、行う活動に応じた備品の配置などに配慮している。	バリアフリーだけではなく、お子様の事故につながりやすい場所や備品などについての知識も職員同士で共有しながら、また研修等も踏まえながらお互いに気をつけることができるようにしている。	日々の活動においても、保護者の方がお子様を安心して預けて頂けるように、安全面に配慮した環境作りを行っていきたい。
2	見学や契約の際に、事業所の詳細や、事業所での活動内容について説明している。	契約の書類なども訂正に説明したり、できるだけ平易な表現での事業所の説明したりすることを心掛けている。	事業所のパンフレットなども活用し、言葉だけではなく視覚的な情報も役立てながら事業所利用についての説明を行うことができるよう心掛けたい。
3	お子様の様子についても保護者様へお伝えすることで、間接的なやり取りから、お子様と保護者様との情報伝達を支援している。	事業所ご利用の際のお子様の様子を適切に保護者様にお話しさせて頂いたり、お子様の出しているサインなどを保護者様へもお話させていただいている。	お子様の困り感など、事業所内で気づいた情報を保護者様にもお伝えさせていただくことで、お子様と保護者様がスムーズにやり取りできるように支援を行っていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所におけるその日のご利用人数によって活動のスペースが十分でない場合がある。	学習面や机上課題を中心に実施することを目的としている事業所であり、室内で身体を動かす活動を行うことが難しい。	屋外での活動の場やや地域の遊び場などを活用するといった、事業所内以外での活動の実施も考慮していきます。お子様が安全に活動できる場を検討し、事業所以外でも活動できるスペースを確保できるようにしていきます。
2	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	事業所内で訓練を実施していても、それを保護者様にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者様へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ホームページなどで実施している活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子様の様子などをご報告させていただくよう、報告の仕方を検討していきたいと思います。
3	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド041 益子店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	67	（回答者数）	8
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	11	（回答者数）	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の発達の発達段階やお子様一人ひとりの特性を把握しながら支援を行っている。	日々の活動の内容について職員が把握し、職員間で共有することによって、お子様の特性等に合わせた支援を行うことができるように工夫している。	お子様それぞれの特性の理解をさらに深めるため、事業所内外における研修等も活用しながら、職員の知識を深めることができるようにしていきたい。
2	保護者の困り感に寄り添った支援やお子様が楽しく参加できるようなプログラムの工夫を行うことができている。	送迎やモニタリングの際などに、保護者の方が話しやすい環境を整えることで、保護者のご意見を取り入れ、それがプログラムに反映できるよう工夫している。	お子様の事業所での様子も確認しながら、「できていること」「できるようになったこと」「工夫すればできること」を保護者の方にお伝えしていくことで、保護者の方がお子様の成長を実施しているプログラムの中で感じることが出来るようにしていきたい。
3	お子様の様子についても保護者様へお伝えすることで、間接的なやり取りから、お子様と保護者様との情報伝達を支援している。	事業所ご利用の際のお子様の様子を適切に保護者様にお話しさせて頂いたり、お子様の出しているサインなどを保護者様へもお話させていただいている。	お子様の困り感など、事業所内で気づいた情報を保護者様にもお伝えさせていただくことで、お子様と保護者様がスムーズにやり取りできるように支援を行っていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
2	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
3	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	事業所内で訓練を実施していても、それを保護者様にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者様へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ホームページなどで実施している活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子様の様子などをご報告させていただくよう、報告の仕方を検討していきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド042 雀宮店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	59	（回答者数）	2
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	10	（回答者数）	9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所で行っている支援内容を踏まえながら、会社ホームページにおいて支援プログラムの公表を行っている	公表している支援プログラムの中に、各事業所において職員が行っている工夫なども入れるように配慮している。	保護者の方へ、それぞれの事業所においてどのような支援を行っているのか伝わりやすいように、具体的な支援内容の記載を心掛けたい。
2	様々な課題を持つお子さまへの支援を行っていく中で、それぞれのお子さまの課題に見合った支援を行うことができている。	年齢の異なるお子様が同じフロアで過ごされるため、安全面へ配慮することができるように、また発達に特性のあるお子さまが活動しやすいように室内の物の配置に配慮したり、スケジュールなどの視覚化したりなどの配慮を行っている。	利用の回数の少ないお子様へも、それぞれのお子様の特性に配慮した支援を行うことができるように、スタッフ間の情報共有を密に行っていきたい。
3	安全計画などを策定し、それに基づいた支援を行うことができるように工夫している。	室内での安全、送迎時の安全など、お子様が行う様々な場面での安全確保を第一に考え、お子様への支援を行うことができるようにしている。	安全面の研修や、職員同士のミーティングなどを通して、支援中の様々な場面での危険性について確認し、安全にお子様を支援できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
2	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド043 新ゆいの杜店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	84	（回答者数）	3
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	8	（回答者数）	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	フロア内では段差などを設けることなく、様々な特性のお子様に対応できるようにしている。また、お子様が安全に過ごすことができるように、行う活動に応じた備品の配置などに配慮している。	バリアフリーだけではなく、お子様の事故につながりやすい場所や備品などについての知識も職員同士で共有しながら、また研修等も踏まえながらお互いに気をつけることができるようにしている。	日々の活動においても、保護者の方がお子様を安心して預けて頂けるように、安全面に配慮した環境作りを行っていきたい。
2	保護者様へサービス計画を確認していただきながら、支援内容を保護者の方が理解できるように説明を行っている。	保護者様が気軽に質問できるような雰囲気を整えることで、できるだけ支援内容を理解に繋げられるようにしている。	保護者様の困り感や心配事などに寄り添いながら、支援計画を策定し、それ踏まえてどのようなサービスを行うのかの計画を立案、確認していただくことができるようにしていきたい。
3	安全計画などを策定し、それに基づいた支援を行うことができるように工夫している。	室内での安全、送迎時の安全など、お子様が行う様々な場面での安全確保を第一に考え、お子様への支援を行うことができるようにしている。	安全面の研修や、職員同士のミーティングなどを通して、支援中の様々な場面での危険性について確認し、安全にお子様を支援できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド044 新峰店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	65	（回答者数）	2
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	9	（回答者数）	9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎日、室内の清掃や物品の消毒を行うことでお子様が心地よく過ごすことができるように配慮し、また活動によってフロアの備品を整理・整備している。	日頃の清潔に配慮するだけではなく、活動を行う際にその活動に見合ったフロアの環境作りを行う等、お子様が安心して過ごすことができるよう工夫している。	保護者の方や職員の意見を取り入れながら、活動ごとに環境の見直しを行い、お子様が過ごす生活空間を整えていきたい。
2	日頃から、お子様の日々の様子についてサービス提供記録や送迎時にお伝えしている。	お子様の頑張っている様子などを送迎の際に具体的にお伝えしたり、出来るようになってきている事などをサービス提供記録などで具体的に知っていただく機会を提供している。	送迎の時などの保護者の方と直接お話しできる機会を活用し、日々のお子さまの成長をお伝えすることができるように工夫していきたい。
3	契約の際などに、事故発生時の対応についてご説明できるようにしている。	保護者様からのご要望があった時には、速やかに事故発生時の対応などについてご説明するようにしている。	事業所で作成、使用している事故発生時のフローチャートについて、改めて職員間でも共有し、必要に応じて、保護者様へもご要望があった際にはいつでもご説明できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	マニュアルの作成や職員への周知、また災害発生時などの必要な訓練、など事業所で必要な取組が行われていることが保護者様へ伝わり辛い。	マニュアルが作成されている事や訓練の実施など、保護者様への伝え方が不十分な面がある。	保護者様が目に見える所にマニュアル等を置く事や、保護者様からのご要望があった場合、マニュアルを確認していただけるようにしていくなどを検討していきたいと思います。
2	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
3	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド045 新西茂呂店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	46	（回答者数）	8
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	11	（回答者数）	11
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の発達の発達段階やお子様一人ひとりの特性を把握しながら支援を行っている。	日々の活動の内容について職員が把握し、職員間で共有することによって、お子様の特性等に合わせた支援を行うことができるように工夫している。	お子様それぞれの特性の理解をさらに深めるため、事業所内外における研修等も活用しながら、職員の知識を深めることができるようにしていきたい。
2	モニタリングなどの機会を活用し、保護者様の困り感に寄り添うことが出来るようにしている。	保護者様が子育てに困り事があった時など、いつでも相談することができるように保護者様へお声がけしている。	モニタリングの時だけではなく、お困りの時にはいつでも保護者様が相談できるような声掛けや、声掛けを行いやすい環境作りを工夫していきたい。
3	安全計画などを策定し、それに基づいた支援を行うことができるように工夫している。	室内での安全、送迎時の安全など、お子様が行う様々な場面での安全確保を第一に考え、お子様への支援を行うことができるようにしている。	安全面の研修や、職員同士のミーティングなどを通して、支援中の様々な場面での危険性について確認し、安全にお子様を支援できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
2	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド046 簗瀬店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	59	（回答者数）	1
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	12	（回答者数）	9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様への支援に際して、お子様の特性を捉え、その様子を職員同士で共有できるように努めている。	お子様一人ひとりの特性を把握し、その特性を踏まえた支援計画を立てることができるように、職員間での話し合いの場を持つことができるよう工夫している。	保護者の方のニーズだけではなく、お子様自身のニーズなどの把握にも努めることができるように、お子様との関係性を育むことができるよう心掛け支援を行っていきたい。
2	モニタリングなどの機会を活用し、保護者様の困り感に寄り添うことが出来るようにしている。	保護者様が子育てに困り事があった時など、いつでも相談することができるように保護者様へお声がけしている。	モニタリングの時だけではなく、お困りの時にはいつでも保護者様が相談できるような声掛けや、声掛けを行いやすい環境作りを工夫していきたい。
3	安全計画などを策定し、それに基づいた支援を行うことができるように工夫している。	室内での安全、送迎時の安全など、お子様が行う様々な場面での安全確保を第一に考え、お子様への支援を行うことができるようにしている。	安全面の研修や、職員同士のミーティングなどを通して、支援中の様々な場面での危険性について確認し、安全にお子様を支援できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所におけるその日のご利用人数によって活動のスペースが十分でない場合がある。	学習面や机上課題を中心に実施することを目的としている事業所であり、室内で身体を動かす活動を行うことが難しい。	屋外での活動の場やや地域の遊び場などを活用するといった、事業所内以外での活動の実施も考慮していきます。お子様が安全に活動できる場を検討し、事業所以外でも活動できるスペースを確保できるようにしていきます。
2	様々な活動に見合う活動の環境を整えることが難しい場合がある。	フロアの床が事業所で行う全ての活動に見合う素材では無かったり、壁などの防音などが完全ではない。	視覚や聴覚などからの刺激が入りやすいお子さまの特性に配慮し、パーテーションの使用、床へのマットの使用などの工夫を行っていく事で、安心して活動に参加していただくことができるように配慮していきます。
3	支援プログラムをホームページで公表していることを周知出来ていない。	支援プログラムがホームページ上のどの部分で公表されているのか、保護者様がご存じでない場合がある。	事業所の支援プログラムについて、ホームページ上のどこで公開しているのか、保護者様へも周知していくことによって、事業所内での支援プログラムを把握していただけるように配慮していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド047 壬生店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	62	（回答者数）	8
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	9	（回答者数）	7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所で行っている支援内容を踏まえながら、会社ホームページにおいて支援プログラムの公表を行っている	公表している支援プログラムの中に、各事業所において職員が行っている工夫なども入れるように配慮している。	保護者の方へ、それぞれの事業所においてどのような支援を行っているのか伝わりやすいように、具体的な支援内容の記載を心掛けたい。
2	モニタリングなどの機会を活用し、保護者様の困り感に寄り添うことが出来るようにしている。	保護者様が子育てに困り事があった時など、いつでも相談することができるように保護者様へお声がけしている。	モニタリングの時だけではなく、お困りの時にはいつでも保護者様が相談できるような声掛けや、声掛けを行いやすい環境作りを工夫していきたい。
3	お子様の様子についても保護者様へお伝えすることで、間接的なやり取りから、お子様と保護者様との情報伝達を支援している。	事業所ご利用の際のお子様の様子を適切に保護者様にお話しさせて頂いたり、お子様の出しているサインなどを保護者様へもお話させていただいている。	お子様の困り感など、事業所内で気づいた情報を保護者様にもお伝えさせていただくことで、お子様と保護者様がスムーズにやり取りできるように支援を行っていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	事業所におけるその日のご利用人数によって活動のスペースが十分でない場合がある。	学習面や机上課題を中心に実施することを目的としている事業所であり、室内で身体を動かす活動を行うことが難しい。	屋外での活動の場やや地域の遊び場などを活用するといった、事業所内以外での活動の実施も考慮していきます。お子様が安全に活動できる場を検討し、事業所以外でも活動できるスペースを確保できるようにしていきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド048 新並木店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	78	（回答者数）	3
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	10	（回答者数）	9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎日、室内の清掃や物品の消毒を行うことでお子様が心地よく過ごすことができるように配慮し、また活動によってフロアの備品を整理・整備している。	日頃の清潔に配慮するだけではなく、活動を行う際にその活動に見合ったフロアの環境作りを行う等、お子様が安心して過ごすことができるよう工夫している。	保護者の方や職員の意見を取り入れながら、活動ごとに環境の見直しを行い、お子様が過ごす生活空間を整えていきたい。
2	保護者様へサービス計画を確認していただきながら、支援内容を保護者の方が理解できるように説明を行っている。	保護者様が気軽に質問できるような雰囲気を整えることで、できるだけ支援内容を理解に繋げられるようにしている。	保護者様の困り感や心配事などに寄り添いながら、支援計画を策定し、それ踏まえてどのようなサービスを行うのかの計画を立案、確認していただくことができるようにしていきたい。
3	お子様の様子についても保護者様へお伝えすることで、間接的なやり取りから、お子様と保護者様との情報伝達を支援している。	事業所ご利用の際のお子様の様子を適切に保護者様にお話しさせて頂いたり、お子様の出しているサインなどを保護者様へもお話させていただいている。	お子様の困り感など、事業所内で気づいた情報を保護者様にもお伝えさせていただくことで、お子様と保護者様がスムーズにやり取りできるように支援を行っていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
2	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
3	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド050 野木店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	44	（回答者数）	8
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	11	（回答者数）	9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	送迎時やサービス記録表などでお子様の様子を保護者にお伝えする中で、お子様に合った適切な支援が行えているのか保護者の方が確認できるようにしている。	研修を踏まえて支援について学びながら、それぞれの職員が工夫しながら支援を行ったり、また、レクリエーションの中でもお子様の課題について支援を行うことができるように工夫を行っている。	ご家族の方が気軽に相談できるような体制を整えることによって、お子様の適切な支援内容の設定に繋げられるように心掛けていきたい。
2	保護者様へサービス計画を確認していただきながら、支援内容を保護者の方が理解できるように説明を行っている。	保護者様が気軽に質問できるような雰囲気を整えることで、できるだけ支援内容を理解に繋げられるようにしている。	保護者様の困り感や心配事などに寄り添いながら、支援計画を策定し、それ踏まえてどのようなサービスを行うのかの計画を立案、確認していただくことができるようにしていきたい。
3	お子様の様子についても保護者様へお伝えすることで、間接的なやり取りから、お子様と保護者様との情報伝達を支援している。	事業所ご利用の際のお子様の様子を適切に保護者様にお話しさせて頂いたり、お子様の出しているサインなどを保護者様へもお話させていただいている。	お子様の困り感など、事業所内で気づいた情報を保護者様にもお伝えさせていただくことで、お子様と保護者様がスムーズにやり取りできるように支援を行っていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
3	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド053 鶴田店FUN(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	87	（回答者数）	3
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	12	（回答者数）	10
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様への支援に際して、お子様の特性を捉え、その様子を職員同士で共有できるように努めている。	お子様一人ひとりの特性を把握し、その特性を踏まえた支援計画を立てることができるように、職員間での話し合いの場を持つことができるよう工夫している。	保護者の方のニーズだけではなく、お子様自身のニーズなどの把握にも努めることができるように、お子様との関係性を育むことができるよう心掛け支援を行っていきたい。
2	様々な課題を持つお子さまへの支援を行っていく中で、それぞれのお子さまの課題に見合った支援を行うことができている。	年齢の異なるお子様が同じフロアで過ごされるため、安全面へ配慮することができるように、また発達に特性のあるお子さまが活動しやすいように室内の物の配置に配慮したり、スケジュールなどの視覚化したりなどの配慮を行っている。	利用の回数の少ないお子様へも、それぞれのお子様の特性に配慮した支援を行うことができるように、スタッフ間の情報共有を密に行っていきたい。
3	サービス提供記録を用いて日々の活動の様子をお伝えしたり、ホームページなどにイベントの様子を掲載している。	毎月のレクリエーションカレンダーをお届けすることで、どのような活動を行うのかをお伝えし、サービス提供記録を活用して活動の様子を確認していただけるようにしている。	ご利用の際に記録しているサービス提供記録でその日の活動内容の詳細をお伝えしたり、会社のホームページで行事などの情報を発信することで、どのような支援が行われているのかの情報発信を工夫していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド054 矢板店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	41	（回答者数）	6
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	10	（回答者数）	9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様への支援に際して、お子様の特性を捉え、その様子を職員同士で共有できるように努めている。	お子様一人ひとりの特性を把握し、その特性を踏まえた支援計画を立てることができるように、職員間での話し合いの場を持つことができるよう工夫している。	保護者の方のニーズだけではなく、お子様自身のニーズなどの把握にも努めることができるように、お子様との関係性を育むことができるよう心掛け支援を行っていきたい。
2	見学や契約の際に、事業所の詳細や、事業所での活動内容について説明している。	契約の書類なども訂正に説明したり、できるだけ平易な表現での事業所の説明したりすることを心掛けている。	事業所のパンフレットなども活用し、言葉だけではなく視覚的な情報も役立てながら事業所利用についての説明を行うことができるよう心掛けたい。
3	お子様の様子についても保護者様へお伝えすることで、間接的なやり取りから、お子様と保護者様との情報伝達を支援している。	事業所ご利用の際のお子様の様子を適切に保護者様にお話しさせて頂いたり、お子様の出しているサインなどを保護者様へもお話させていただいている。	お子様の困り感など、事業所内で気づいた情報を保護者様にもお伝えさせていただくことで、お子様と保護者様がスムーズにやり取りできるように支援を行っていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	マニュアルの作成や職員への周知、また災害発生時などの必要な訓練、など事業所で必要な取組が行われていることが保護者様へ伝わり辛い。	マニュアルが作成されている事や訓練の実施など、保護者様への伝え方が不十分な面がある。	保護者様が目に見える所にマニュアル等を置く事や、保護者様からのご要望があった場合、マニュアルを確認していただけるようにしていくなどを検討していきたいと思います。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド055 加須店PLUS(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	73	（回答者数）	5
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	7	（回答者数）	4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	送迎時やサービス記録表などでお子様の様子を保護者にお伝えする中で、お子様に合った適切な支援が行えているのか保護者の方が確認できるようにしている。	研修を踏まえて支援について学びながら、それぞれの職員が工夫しながら支援を行ったり、また、レクリエーションの中でもお子様の課題について支援を行うことができるように工夫を行っている。	ご家族の方が気軽に相談できるような体制を整えることによって、お子様の適切な支援内容の設定に繋げられるように心掛けていきたい。
2	保護者様の困り感に寄り添うことができるような声掛けを行っている。	保護者様の子育てに関する心配事や悩み事などに耳を傾け、保護者様の気持ちに寄り添いながら支援を行っている。	保護者様からの相談がなくても、職員からお声がけさせていただくことで、日頃の心配事や困りごとなどを確認させていただきながら支援を行っていく。
3	安全計画などを策定し、それに基づいた支援を行うことができるように工夫している。	室内での安全、送迎時の安全など、お子様が行う様々な場面での安全確保を第一に考え、お子様への支援を行うことができるようにしている。	安全面の研修や、職員同士のミーティングなどを通して、支援中の様々な場面での危険性について確認し、安全にお子様を支援できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
2	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
3	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	事業所内で訓練を実施していても、それを保護者様にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者様へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ホームページなどで実施している活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子様の様子などをご報告させていただくよう、報告の仕方を検討していきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド056 氏家駅東店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	73	（回答者数）	6
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	7	（回答者数）	5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様への支援に際して、お子様の特性を捉え、その様子を職員同士で共有できるように努めている。	お子様一人ひとりの特性を把握し、その特性を踏まえた支援計画を立てることができるように、職員間での話し合いの場を持つことができるよう工夫している。	保護者の方のニーズだけではなく、お子様自身のニーズなどの把握にも努めることができるように、お子様との関係性を育むことができるよう心掛け支援を行っていきたい。
2	保護者様へサービス計画を確認していただきながら、支援内容を保護者の方が理解できるように説明を行っている。	保護者様が気軽に質問できるような雰囲気を整えることで、できるだけ支援内容を理解に繋げられるようにしている。	保護者様の困り感や心配事などに寄り添いながら、支援計画を策定し、それ踏まえてどのようなサービスを行うのかの計画を立案、確認していただくことができるようにしていきたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、それらの情報を守ることにどのような意味があるのか、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者様の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
3	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド057 喜沢店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	40	（回答者数）	6
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	10	（回答者数）	4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	送迎時やサービス記録表などでお子様の様子を保護者にお伝えする中で、お子様に合った適切な支援が行えているのか保護者の方が確認できるようにしている。	研修を踏まえて支援について学びながら、それぞれの職員が工夫しながら支援を行ったり、また、レクリエーションの中でもお子様の課題について支援を行うことができるように工夫を行っている。	ご家族の方が気軽に相談できるような体制を整えることによって、お子様の適切な支援内容の設定に繋げられるように心掛けていきたい。
2	モニタリングなどの機会を活用し、保護者様の困り感に寄り添うことが出来るようにしている。	保護者様が子育てに困り事があった時など、いつでも相談することができるように保護者様へお声がけしている。	モニタリングの時だけではなく、お困りの時にはいつでも保護者様が相談できるような声掛けや、声掛けを行いやすい環境作りを工夫していきたい。
3	保護者様からご心配事や困りごとなどを伺った時など、すぐにご対応させていただくようにしている。	保護者様だけではなく、お子様自身が悩んでいらっしゃる様子がある時には、安心できる環境を整える事によって話しやすい場を提供し、すぐに対応している。	保護者様が気軽に相談できるよう職員の方から言葉かけをしたり、お子様が安心して相談できるよう職員の支援の方法を工夫し、また相談があった場合はその情報を職員間でも共有しすぐに対応していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
3	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド058 城東店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	76	（回答者数）	2
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	9	（回答者数）	5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所で行っている支援内容を踏まえながら、会社ホームページにおいて支援プログラムの公表を行っている	公表している支援プログラムの中に、各事業所において職員が行っている工夫なども入れるように配慮している。	保護者の方へ、それぞれの事業所においてどのような支援を行っているのか伝わりやすいように、具体的な支援内容の記載を心掛けたい。
2	保護者様へサービス計画を確認していただきながら、支援内容を保護者の方が理解できるように説明を行っている。	保護者様が気軽に質問できるような雰囲気を整えることで、できるだけ支援内容を理解に繋げられるようにしている。	保護者様の困り感や心配事などに寄り添いながら、支援計画を策定し、それ踏まえてどのようなサービスを行うのかの計画を立案、確認していただくことができるようにしていきたい。
3	お子様の様子についても保護者様へお伝えすることで、間接的なやり取りから、お子様と保護者様との情報伝達を支援している。	事業所ご利用の際のお子様の様子を適切に保護者様にお話しさせて頂いたり、お子様の出しているサインなどを保護者様へもお話させていただいている。	お子様の困り感など、事業所内で気づいた情報を保護者様にもお伝えさせていただくことで、お子様と保護者様がスムーズにやり取りできるように支援を行っていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所におけるその日のご利用人数によって活動のスペースが十分でない場合がある。	学習面や机上課題を中心に実施することを目的としている事業所であり、室内で身体を動かす活動を行うことが難しい。	屋外での活動の場やや地域の遊び場などを活用するといった、事業所内以外での活動の実施も考慮していきます。お子様が安全に活動できる場を検討し、事業所以外でも活動できるスペースを確保できるようにしていきます。
2	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
3	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド059 真岡西店PLUS(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	73	（回答者数）	4
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	8	（回答者数）	5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	送迎時やサービス記録表などでお子様の様子を保護者にお伝えする中で、お子様に合った適切な支援が行えているのか保護者の方が確認できるようにしている。	研修を踏まえて支援について学びながら、それぞれの職員が工夫しながら支援を行ったり、また、レクリエーションの中でもお子様の課題について支援を行うことができるように工夫を行っている。	ご家族の方が気軽に相談できるような体制を整えることによって、お子様の適切な支援内容の設定に繋げられるように心掛けていきたい。
2	様々な課題を持つお子さまへの支援を行っていく中で、それぞれのお子さまの課題に見合った支援を行うことができている。	年齢の異なるお子様が同じフロアで過ごされるため、安全面へ配慮することができるように、また発達に特性のあるお子さまが活動しやすいように室内の物の配置に配慮したり、スケジュールなどの視覚化したりなどの配慮を行っている。	利用の回数の少ないお子様へも、それぞれのお子様の特性に配慮した支援を行うことができるように、スタッフ間の情報共有を密に行っていきたい。
3	安全計画などを策定し、それに基づいた支援を行うことができるように工夫している。	室内での安全、送迎時の安全など、お子様が行う様々な場面での安全確保を第一に考え、お子様への支援を行うことができるようにしている。	安全面の研修や、職員同士のミーティングなどを通して、支援中の様々な場面での危険性について確認し、安全にお子様を支援できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド060 鴻巣店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	50	（回答者数）	5
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	7	（回答者数）	4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所で行っている支援内容を踏まえながら、会社ホームページにおいて支援プログラムの公表を行っている	公表している支援プログラムの中に、各事業所において職員が行っている工夫なども入れるように配慮している。	保護者の方へ、それぞれの事業所においてどのような支援を行っているのか伝わりやすいように、具体的な支援内容の記載を心掛けたい。
2	保護者の困り感に寄り添った支援やお子様が楽しく参加できるようなプログラムの工夫を行うことができている。	送迎やモニタリングの際などに、保護者の方が話しやすい環境を整えることで、保護者のご意見を取り入れ、それがプログラムに反映できるよう工夫している。	お子様の事業所での様子も確認しながら、「できていること」「できるようになったこと」「工夫すればできること」を保護者の方にお伝えしていくことで、保護者の方がお子様の成長を実施しているプログラムの中で感じることが出来るようにしていきたい。
3	保護者様からご心配事や困りごとなどを伺った時など、すぐにご対応させていただくようにしている。	保護者様だけではなく、お子様自身が悩んでいらっしゃる様子がある時には、安心できる環境を整える事によって話しやすい場を提供し、すぐに対応している。	保護者様が気軽に相談できるよう職員の方から言葉かけをしたり、お子様が安心して相談できるよう職員の支援の方法を工夫し、また相談があった場合はその情報を職員間でも共有しすぐに対応していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
2	マニュアルの作成や職員への周知、また災害発生時などの必要な訓練、など事業所で必要な取組が行われていることが保護者様へ伝わり辛い。	マニュアルが作成されている事や訓練の実施など、保護者様への伝え方が不十分な面がある。	保護者様が目に見える所にマニュアル等を置く事や、保護者様からのご要望があった場合、マニュアルを確認していただけるようにしていくなどを検討していきたいと思います。
3	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	事業所内で訓練を実施していても、それを保護者様にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者様へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ホームページなどで実施している活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子様の様子などをご報告させていただくよう、報告の仕方を検討していきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド062 阿見店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	60	（回答者数）	10
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	11	（回答者数）	3
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様への支援に際して、お子様の特性を捉え、その様子を職員同士で共有できるように努めている。	お子様一人ひとりの特性を把握し、その特性を踏まえた支援計画を立てることができるように、職員間での話し合いの場を持つことができるよう工夫している。	保護者の方のニーズだけではなく、お子様自身のニーズなどの把握にも努めることができるように、お子様との関係性を育むことができるよう心掛け支援を行っていきたい。
2	保護者様の困り感に寄り添うことができるような声掛けを行っている。	保護者様の子育てに関する心配事や悩み事などに耳を傾け、保護者様の気持ちに寄り添いながら支援を行っている。	保護者様からの相談がなくても、職員からお声がけさせていただくことで、日頃の心配事や困りごとなどを確認させていただきながら支援を行っていく。
3	お子様の様子についても保護者様へお伝えすることで、間接的なやり取りから、お子様と保護者様との情報伝達を支援している。	事業所ご利用の際のお子様の様子を適切に保護者様にお話しさせて頂いたり、お子様の出しているサインなどを保護者様へもお話させていただいている。	お子様の困り感など、事業所内で気づいた情報を保護者様にもお伝えさせていただくことで、お子様と保護者様がスムーズにやり取りできるように支援を行っていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド063 竹林店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	120	（回答者数）	6
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	11	（回答者数）	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎日、室内の清掃や物品の消毒を行うことでお子様が心地よく過ごすことができるように配慮し、また活動によってフロアの備品を整理・整備している。	日頃の清潔に配慮するだけではなく、活動を行う際にその活動に見合ったフロアの環境作りを行う等、お子様が安心して過ごすことができるよう工夫している。	保護者の方や職員の意見を取り入れながら、活動ごとに環境の見直しを行い、お子様が過ごす生活空間を整えていきたい。
2	様々な課題を持つお子さまへの支援を行っていく中で、それぞれのお子さまの課題に見合った支援を行うことができている。	年齢の異なるお子様が同じフロアで過ごされるため、安全面へ配慮することができるように、また発達に特性のあるお子さまが活動しやすいように室内の物の配置に配慮したり、スケジュールなどの視覚化したりなどの配慮を行っている。	利用の回数の少ないお子様へも、それぞれのお子様の特性に配慮した支援を行うことができるように、スタッフ間の情報共有を密に行っていきたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、それらの情報を守ることにどのような意味があるのか、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者様の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド067 古河店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	46	（回答者数）	12
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	10	（回答者数）	5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様への支援に際して、お子様の特性を捉え、その様子を職員同士で共有できるように努めている。	お子様一人ひとりの特性を把握し、その特性を踏まえた支援計画を立てることができるように、職員間での話し合いの場を持つことができるよう工夫している。	保護者の方のニーズだけではなく、お子様自身のニーズなどの把握にも努めることができるように、お子様との関係性を育むことができるよう心掛け支援を行っていきたい。
2	日頃から、お子様の日々の様子についてサービス提供記録や送迎時にお伝えしている。	お子様の頑張っている様子などを送迎の際に具体的にお伝えしたり、出来るようになってきている事などをサービス提供記録などで具体的に知っていただく機会を提供している。	送迎の時などの保護者の方と直接お話しできる機会を活用し、日々のお子さまの成長をお伝えすることができるように工夫していきたい。
3	契約の際などに、事故発生時の対応についてご説明できるようにしている。	保護者様からのご要望があった時には、速やかに事故発生時の対応などについてご説明するようにしている。	事業所で作成、使用している事故発生時のフローチャートについて、改めて職員間でも共有し、必要に応じて、保護者様へもご要望があった際にはいつでもご説明できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
2	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド072 長田店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	69	（回答者数）	3
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	9	（回答者数）	6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所で行っている支援内容を踏まえながら、会社ホームページにおいて支援プログラムの公表を行っている	公表している支援プログラムの中に、各事業所において職員が行っている工夫なども入れるように配慮している。	保護者の方へ、それぞれの事業所においてどのような支援を行っているのか伝わりやすいように、具体的な支援内容の記載を心掛けたい。
2	保護者様の困り感に寄り添うことができるような声掛けを行っている。	保護者様の子育てに関する心配事や悩み事などに耳を傾け、保護者様の気持ちに寄り添いながら支援を行っている。	保護者様からの相談がなくても、職員からお声がけさせていただくことで、日頃の心配事や困りごとなどを確認させていただきながら支援を行っていく。
3	契約の際などに、事故発生時の対応についてご説明できるようにしている。	保護者様からのご要望があった時には、速やかに事故発生時の対応などについてご説明するようにしている。	事業所で作成、使用している事故発生時のフローチャートについて、改めて職員間でも共有し、必要に応じて、保護者様へもご要望があった際にはいつでもご説明できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
2	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド074 加須店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	64	（回答者数）	11
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	8	（回答者数）	6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の発達の発達段階やお子様一人ひとりの特性を把握しながら支援を行っている。	日々の活動の内容について職員が把握し、職員間で共有することによって、お子様の特性等に合わせた支援を行うことができるように工夫している。	お子様それぞれの特性の理解をさらに深めるため、事業所内外における研修等も活用しながら、職員の知識を深めることができるようにしていきたい。
2	保護者様へサービス計画を確認していただきながら、支援内容を保護者の方が理解できるように説明を行っている。	保護者様が気軽に質問できるような雰囲気を整えることで、できるだけ支援内容を理解に繋げられるようにしている。	保護者様の困り感や心配事などに寄り添いながら、支援計画を策定し、それ踏まえてどのようなサービスを行うのかの計画を立案、確認していただくことができるようにしていきたい。
3	お子様の様子についても保護者様へお伝えすることで、間接的なやり取りから、お子様と保護者様との情報伝達を支援している。	事業所ご利用の際のお子様の様子を適切に保護者様にお話しさせて頂いたり、お子様の出しているサインなどを保護者様へもお話させていただいている。	お子様の困り感など、事業所内で気づいた情報を保護者様にもお伝えさせていただくことで、お子様と保護者様がスムーズにやり取りできるように支援を行っていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
2	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド076 西城南店PLUS(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	51	（回答者数）	5
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	9	（回答者数）	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の発達の発達段階やお子様一人ひとりの特性を把握しながら支援を行っている。	日々の活動の内容について職員が把握し、職員間で共有することによって、お子様の特性等に合わせた支援を行うことができるように工夫している。	お子様それぞれの特性の理解をさらに深めるため、事業所内外における研修等も活用しながら、職員の知識を深めることができるようにしていきたい。
2	保護者の困り感に寄り添った支援やお子様が楽しく参加できるようなプログラムの工夫を行うことができている。	送迎やモニタリングの際などに、保護者の方が話しやすい環境を整えることで、保護者のご意見を取り入れ、それがプログラムに反映できるよう工夫している。	お子様の事業所での様子も確認しながら、「できていること」「できるようになったこと」「工夫すればできること」を保護者の方にお伝えしていくことで、保護者の方がお子様の成長を実施しているプログラムの中で感じることが出来るようにしていきたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、それらの情報を守ることにどのような意味があるのか、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者様の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	事業所内で訓練を実施していても、それを保護者様にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者様へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ホームページなどで実施している活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子様の様子などをご報告させていただくよう、報告の仕方を検討していきたいと思います。
2	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
3	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド077 新伊勢崎店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	51	（回答者数）	1
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	12	（回答者数）	10
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎日、室内の清掃や物品の消毒を行うことでお子様が心地よく過ごすことができるように配慮し、また活動によってフロアの備品を整理・整備している。	日頃の清潔に配慮するだけではなく、活動を行う際にその活動に見合ったフロアの環境作りを行う等、お子様が安心して過ごすことができるよう工夫している。	保護者の方や職員の意見を取り入れながら、活動ごとに環境の見直しを行い、お子様が過ごす生活空間を整えていきたい。
2	保護者様へサービス計画を確認していただきながら、支援内容を保護者の方が理解できるように説明を行っている。	保護者様が気軽に質問できるような雰囲気を整えることで、できるだけ支援内容を理解に繋げられるようにしている。	保護者様の困り感や心配事などに寄り添いながら、支援計画を策定し、それ踏まえてどのようなサービスを行うのかの計画を立案、確認していただくことができるようにしていきたい。
3	お子様の様子についても保護者様へお伝えすることで、間接的なやり取りから、お子様と保護者様との情報伝達を支援している。	事業所ご利用の際のお子様の様子を適切に保護者様にお話しさせて頂いたり、お子様の出しているサインなどを保護者様へもお話させていただいている。	お子様の困り感など、事業所内で気づいた情報を保護者様にもお伝えさせていただくことで、お子様と保護者様がスムーズにやり取りできるように支援を行っていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
2	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
3	様々な活動に見合う活動の環境を整えることが難しい場合がある。	フロアの床が事業所で行う全ての活動に見合う素材では無かったり、壁などの防音などが完全ではない。	視覚や聴覚などからの刺激が入りやすいお子さまの特性に配慮し、パーテーションの使用、床へのマットの使用などの工夫を行っていく事で、安心して活動に参加していただくことができるように配慮していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド081 筑西店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	22	（回答者数）	5
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	12	（回答者数）	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所で行っている支援内容を踏まえながら、会社ホームページにおいて支援プログラムの公表を行っている	公表している支援プログラムの中に、各事業所において職員が行っている工夫なども入れるように配慮している。	保護者の方へ、それぞれの事業所においてどのような支援を行っているのか伝わりやすいように、具体的な支援内容の記載を心掛けたい。
2	日頃から、お子様の日々の様子についてサービス提供記録や送迎時にお伝えしている。	お子様の頑張っている様子などを送迎の際に具体的にお伝えしたり、出来るようになってきている事などをサービス提供記録などで具体的に知っていただく機会を提供している。	送迎の時などの保護者の方と直接お話しできる機会を活用し、日々のお子さまの成長をお伝えすることができるように工夫していきたい。
3	サービス提供記録を用いて日々の活動の様子をお伝えしたり、ホームページなどにイベントの様子を掲載している。	毎月のレクリエーションカレンダーをお届けすることで、どのような活動を行うのかをお伝えし、サービス提供記録を活用して活動の様子を確認していただけるようにしている。	ご利用の際に記録しているサービス提供記録でその日の活動内容の詳細をお伝えしたり、会社のホームページで行事などの情報を発信することで、どのような支援が行われているのかの情報発信を工夫していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド082 東宿郷店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	67	（回答者数）	4
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	10	（回答者数）	7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	身体を動かす活動なども室内で行うことができるよう、また様々な活動に対応できるよう広い場所を確保している。	発達の基礎となる身体作りを行うことができるよう、広いフロアを利用して運動の課題などの身体を動かす活動やレクリエーションも積極的に取り入れている。	安全や安全に配慮しながらも子どもが楽しく活動が行えるように、活動ごとにフロアの使い方に工夫をしていきたい。
2	保護者様の困り感に寄り添うことができるような声掛けを行っている。	保護者様の子育てに関する心配事や悩み事などに耳を傾け、保護者様の気持ちに寄り添いながら支援を行っている。	保護者様からの相談がなくても、職員からお声がけさせていただくことで、日頃の心配事や困りごとなどを確認させていただきながら支援を行っていく。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、それらの情報を守ることにどのような意味があるのか、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者様の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド083 西川田店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	92	（回答者数）	9
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	15	（回答者数）	11
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	送迎時やサービス記録表などでお子様の様子を保護者にお伝えする中で、お子様に合った適切な支援が行えているのか保護者の方が確認できるようにしている。	研修を踏まえて支援について学びながら、それぞれの職員が工夫しながら支援を行ったり、また、レクリエーションの中でもお子様の課題について支援を行うことができるように工夫を行っている。	ご家族の方が気軽に相談できるような体制を整えることによって、お子様の適切な支援内容の設定に繋げられるように心掛けていきたい。
2	保護者様へサービス計画を確認していただきながら、支援内容を保護者の方が理解できるように説明を行っている。	保護者様が気軽に質問できるような雰囲気を整えることで、できるだけ支援内容を理解に繋げられるようにしている。	保護者様の困り感や心配事などに寄り添いながら、支援計画を策定し、それ踏まえてどのようなサービスを行うのかの計画を立案、確認していただくことができるようにしていきたい。
3	契約の際などに、事故発生時の対応についてご説明できるようにしている。	保護者様からのご要望があった時には、速やかに事故発生時の対応などについてご説明するようにしている。	事業所で作成、使用している事故発生時のフローチャートについて、改めて職員間でも共有し、必要に応じて、保護者様へもご要望があった際にはいつでもご説明できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド090 七井店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	69	（回答者数）	10
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	10	（回答者数）	9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	送迎時やサービス記録表などでお子様の様子を保護者にお伝えする中で、お子様に合った適切な支援が行えているのか保護者の方が確認できるようにしている。	研修を踏まえて支援について学びながら、それぞれの職員が工夫しながら支援を行ったり、また、レクリエーションの中でもお子様の課題について支援を行うことができるように工夫を行っている。	ご家族の方が気軽に相談できるような体制を整えることによって、お子様の適切な支援内容の設定に繋げられるように心掛けていきたい。
2	保護者様の困り感に寄り添うことができるような声掛けを行っている。	保護者様の子育てに関する心配事や悩み事などに耳を傾け、保護者様の気持ちに寄り添いながら支援を行っている。	保護者様からの相談がなくても、職員からお声がけさせていただくことで、日頃の心配事や困りごとなどを確認させていただきながら支援を行っていく。
3	お子様の様子についても保護者様へお伝えすることで、間接的なやり取りから、お子様と保護者様との情報伝達を支援している。	事業所ご利用の際のお子様の様子を適切に保護者様にお話しさせて頂いたり、お子様の出しているサインなどを保護者様へもお話させていただいている。	お子様の困り感など、事業所内で気づいた情報を保護者様にもお伝えさせていただくことで、お子様と保護者様がスムーズにやり取りできるように支援を行っていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド093 勿来店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	22	（回答者数）	6
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	7	（回答者数）	6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	身体を動かす活動なども室内で行うことができるよう、また様々な活動に対応できるよう広い場所を確保している。	発達の基礎となる身体作りを行うことができるよう、広いフロアを利用して運動の課題などの身体を動かす活動やレクリエーションも積極的に取り入れている。	安全や安全に配慮しながらも子どもが楽しく活動が行えるように、活動ごとにフロアの使い方に工夫をしていきたい。
2	日頃から、お子様の日々の様子についてサービス提供記録や送迎時にお伝えしている。	お子様の頑張っている様子などを送迎の際に具体的にお伝えしたり、出来るようになってきている事などをサービス提供記録などで具体的に知っていただく機会を提供している。	送迎の時などの保護者の方と直接お話しできる機会を活用し、日々のお子さまの成長をお伝えすることができるように工夫していきたい。
3	お子様の様子についても保護者様へお伝えすることで、間接的なやり取りから、お子様と保護者様との情報伝達を支援している。	事業所ご利用の際のお子様の様子を適切に保護者様にお話しさせて頂いたり、お子様の出しているサインなどを保護者様へもお話させていただいている。	お子様の困り感など、事業所内で気づいた情報を保護者様にもお伝えさせていただくことで、お子様と保護者様がスムーズにやり取りできるように支援を行っていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
2	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド094 千駄塚店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	43	（回答者数）	7
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	12	（回答者数）	10
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎日、室内の清掃や物品の消毒を行うことでお子様が心地よく過ごすことができるように配慮し、また活動によってフロアの備品を整理・整備している。	日頃の清潔に配慮するだけではなく、活動を行う際にその活動に見合ったフロアの環境作りを行う等、お子様が安心して過ごすことができるよう工夫している。	保護者の方や職員の意見を取り入れながら、活動ごとに環境の見直しを行い、お子様が過ごす生活空間を整えていきたい。
2	見学や契約の際に、事業所の詳細や、事業所での活動内容について説明している。	契約の書類なども訂正に説明したり、できるだけ平易な表現での事業所の説明したりすることを心掛けている。	事業所のパンフレットなども活用し、言葉だけではなく視覚的な情報も役立てながら事業所利用についての説明を行うことができるよう心掛けたい。
3	サービス提供記録を用いて日々の活動の様子をお伝えしたり、ホームページなどにイベントの様子を掲載している。	毎月のレクリエーションカレンダーをお届けすることで、どのような活動を行うのかをお伝えし、サービス提供記録を活用して活動の様子を確認していただけるようにしている。	ご利用の際に記録しているサービス提供記録でその日の活動内容の詳細をお伝えしたり、会社のホームページで行事などの情報を発信することで、どのような支援が行われているのかの情報発信を工夫していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
2	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
3	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド098 伊勢崎茂呂店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	22	（回答者数）	8
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	11	（回答者数）	3
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所で行っている支援内容を踏まえながら、会社ホームページにおいて支援プログラムの公表を行っている	公表している支援プログラムの中に、各事業所において職員が行っている工夫なども入れるように配慮している。	保護者の方へ、それぞれの事業所においてどのような支援を行っているのか伝わりやすいように、具体的な支援内容の記載を心掛けたい。
2	保護者様の困り感に寄り添うことができるような声掛けを行っている。	保護者様の子育てに関する心配事や悩み事などに耳を傾け、保護者様の気持ちに寄り添いながら支援を行っている。	保護者様からの相談がなくても、職員からお声がけさせていただくことで、日頃の心配事や困りごとなどを確認させていただきながら支援を行っていく。
3	保護者様が目に出来る所にマニュアルを提示することで、どのようなことに心掛けているのか伝わりやすくしている。	事業所内において訓練を実施した時など、サービス提供記録などを通して保護者の方へも詳細をお伝えしている。	サービス提供記録だけではなく、事業所のホームページなども活用して、非常時や災害時の対策について保護者様へもお伝えできるように心掛けていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド099 大泉店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	42	（回答者数）	8
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	12	（回答者数）	12
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	フロア内では段差などを設けることなく、様々な特性のお子様に対応できるようにしている。また、お子様が安全に過ごすことができるように、行う活動に応じた備品の配置などに配慮している。	バリアフリーだけではなく、お子様の事故につながりやすい場所や備品などについての知識も職員同士で共有しながら、また研修等も踏まえながらお互いに気をつけることができるようにしている。	日々の活動においても、保護者の方がお子様を安心して預けて頂けるように、安全面に配慮した環境作りを行っていきたい。
2	見学や契約の際に、事業所の詳細や、事業所での活動内容について説明している。	契約の書類なども訂正に説明したり、できるだけ平易な表現での事業所の説明したりすることを心掛けている。	事業所のパンフレットなども活用し、言葉だけではなく視覚的な情報も役立てながら事業所利用についての説明を行うことができるよう心掛けたい。
3	お子様の様子についても保護者様へお伝えすることで、間接的なやり取りから、お子様と保護者様との情報伝達を支援している。	事業所ご利用の際のお子様の様子を適切に保護者様にお話しさせて頂いたり、お子様の出しているサインなどを保護者様へもお話させていただいている。	お子様の困り感など、事業所内で気づいた情報を保護者様にもお伝えさせていただくことで、お子様と保護者様がスムーズにやり取りできるように支援を行っていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
3	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド103 新上大久保店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	43	（回答者数）	11
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	11	（回答者数）	10
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様への支援に際して、お子様の特性を捉え、その様子を職員同士で共有できるように努めている。	お子様一人ひとりの特性を把握し、その特性を踏まえた支援計画を立てることができるように、職員間での話し合いの場を持つことができるよう工夫している。	保護者の方のニーズだけではなく、お子様自身のニーズなどの把握にも努めることができるように、お子様との関係性を育むことができるよう心掛け支援を行っていきたい。
2	様々な課題を持つお子さまへの支援を行っていく中で、それぞれのお子さまの課題に見合った支援を行うことができている。	年齢の異なるお子様が同じフロアで過ごされるため、安全面へ配慮することができるように、また発達に特性のあるお子さまが活動しやすいように室内の物の配置に配慮したり、スケジュールなどの視覚化したりなどの配慮を行っている。	利用の回数の少ないお子様へも、それぞれのお子様の特性に配慮した支援を行うことができるように、スタッフ間の情報共有を密に行っていきたい。
3	サービス提供記録を用いて日々の活動の様子をお伝えしたり、ホームページなどにイベントの様子を掲載している。	毎月のレクリエーションカレンダーをお届けすることで、どのような活動を行うのかをお伝えし、サービス提供記録を活用して活動の様子を確認していただけるようにしている。	ご利用の際に記録しているサービス提供記録でその日の活動内容の詳細をお伝えしたり、会社のホームページで行事などの情報を発信することで、どのような支援が行われているのかの情報発信を工夫していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
2	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド105 新古河店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	39	（回答者数）	13
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	9	（回答者数）	9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の発達の発達段階やお子様一人ひとりの特性を把握しながら支援を行っている。	日々の活動の内容について職員が把握し、職員間で共有することによって、お子様の特性等に合わせた支援を行うことができるように工夫している。	お子様それぞれの特性の理解をさらに深めるため、事業所内外における研修等も活用しながら、職員の知識を深めることができるようにしていきたい。
2	モニタリングなどの機会を活用し、保護者様の困り感に寄り添うことが出来るようにしている。	保護者様が子育てに困り事があった時など、いつでも相談することができるように保護者様へお声がけしている。	モニタリングの時だけではなく、お困りの時にはいつでも保護者様が相談できるような声掛けや、声掛けを行いやすい環境作りを工夫していきたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、それらの情報を守ることにどのような意味があるのか、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者様の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド106 いわき平店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	33	（回答者数）	12
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	10	（回答者数）	9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	身体を動かす活動なども室内で行うことができるよう、また様々な活動に対応できるよう広い場所を確保している。	発達の基礎となる身体作りを行うことができるよう、広いフロアを利用して運動の課題などの身体を動かす活動やレクリエーションも積極的に取り入れている。	安全や安全に配慮しながらも子どもが楽しく活動が行えるように、活動ごとにフロアの使い方に工夫をしていきたい。
2	保護者様へサービス計画を確認していただきながら、支援内容を保護者の方が理解できるように説明を行っている。	保護者様が気軽に質問できるような雰囲気を整えることで、できるだけ支援内容を理解に繋げられるようにしている。	保護者様の困り感や心配事などに寄り添いながら、支援計画を策定し、それ踏まえてどのようなサービスを行うのかの計画を立案、確認していただくことができるようにしていきたい。
3	安全計画などを策定し、それに基づいた支援を行うことができるように工夫している。	室内での安全、送迎時の安全など、お子様が行う様々な場面での安全確保を第一に考え、お子様への支援を行うことができるようにしている。	安全面の研修や、職員同士のミーティングなどを通して、支援中の様々な場面での危険性について確認し、安全にお子様を支援できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド107 雨ケ谷新田店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	35	（回答者数）	2
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	7	（回答者数）	4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	フロア内では段差などを設けることなく、様々な特性のお子様に対応できるようにしている。また、お子様が安全に過ごすことができるように、行う活動に応じた備品の配置などに配慮している。	バリアフリーだけではなく、お子様の事故につながりやすい場所や備品などについての知識も職員同士で共有しながら、また研修等も踏まえながらお互いに気をつけることができるようにしている。	日々の活動においても、保護者の方がお子様を安心して預けて頂けるように、安全面に配慮した環境作りを行っていきたい。
2	保護者の困り感に寄り添った支援やお子様が楽しく参加できるようなプログラムの工夫を行うことができている。	送迎やモニタリングの際などに、保護者の方が話しやすい環境を整えることで、保護者のご意見を取り入れ、それがプログラムに反映できるよう工夫している。	お子様の事業所での様子も確認しながら、「できていること」「できるようになったこと」「工夫すればできること」を保護者の方にお伝えしていくことで、保護者の方がお子様の成長を実施しているプログラムの中で感じることが出来るようにしていきたい。
3	お子様の様子についても保護者様へお伝えすることで、間接的なやり取りから、お子様と保護者様との情報伝達を支援している。	事業所ご利用の際のお子様の様子を適切に保護者様にお話しさせて頂いたり、お子様の出しているサインなどを保護者様へもお話させていただいている。	お子様の困り感など、事業所内で気づいた情報を保護者様にもお伝えさせていただくことで、お子様と保護者様がスムーズにやり取りできるように支援を行っていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
2	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド108 浦和中尾店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	34	（回答者数）	12
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	9	（回答者数）	9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	送迎時やサービス記録表などでお子様の様子を保護者にお伝えする中で、お子様に合った適切な支援が行えているのか保護者の方が確認できるようにしている。	研修を踏まえて支援について学びながら、それぞれの職員が工夫しながら支援を行ったり、また、レクリエーションの中でもお子様の課題について支援を行うことができるように工夫を行っている。	ご家族の方が気軽に相談できるような体制を整えることによって、お子様の適切な支援内容の設定に繋げられるように心掛けていきたい。
2	保護者の困り感に寄り添った支援やお子様が楽しく参加できるようなプログラムの工夫を行うことができている。	送迎やモニタリングの際などに、保護者の方が話しやすい環境を整えることで、保護者のご意見を取り入れ、それがプログラムに反映できるよう工夫している。	お子様の事業所での様子も確認しながら、「できていること」「できるようになったこと」「工夫すればできること」を保護者の方にお伝えしていくことで、保護者の方がお子様の成長を実施しているプログラムの中で感じることが出来るようにしていきたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、それらの情報を守ることにどのような意味があるのか、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者様の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド109 大田原店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	53	（回答者数）	8
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	12	（回答者数）	10
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の発達の発達段階やお子様一人ひとりの特性を把握しながら支援を行っている。	日々の活動の内容について職員が把握し、職員間で共有することによって、お子様の特性等に合わせた支援を行うことができるように工夫している。	お子様それぞれの特性の理解をさらに深めるため、事業所内外における研修等も活用しながら、職員の知識を深めることができるようにしていきたい。
2	見学や契約の際に、事業所の詳細や、事業所での活動内容について説明している。	契約の書類なども訂正に説明したり、できるだけ平易な表現での事業所の説明したりすることを心掛けている。	事業所のパンフレットなども活用し、言葉だけではなく視覚的な情報も役立てながら事業所利用についての説明を行うことができるよう心掛けたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、それらの情報を守ることにどのような意味があるのか、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者様の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
2	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
3	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド110 我孫子店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	57	（回答者数）	6
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	8	（回答者数）	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	フロア内では段差などを設けることなく、様々な特性のお子様に対応できるようにしている。また、お子様が安全に過ごすことができるように、行う活動に応じた備品の配置などに配慮している。	バリアフリーだけではなく、お子様の事故につながりやすい場所や備品などについての知識も職員同士で共有しながら、また研修等も踏まえながらお互いに気をつけることができるようにしている。	日々の活動においても、保護者の方がお子様を安心して預けて頂けるように、安全面に配慮した環境作りを行っていきたい。
2	見学や契約の際に、事業所の詳細や、事業所での活動内容について説明している。	契約の書類なども訂正に説明したり、できるだけ平易な表現での事業所の説明したりすることを心掛けている。	事業所のパンフレットなども活用し、言葉だけではなく視覚的な情報も役立てながら事業所利用についての説明を行うことができるよう心掛けたい。
3	保護者様からご心配事や困りごとなどを伺った時など、すぐにご対応させていただくようにしている。	保護者様だけではなく、お子様自身が悩んでいらっしゃる様子がある時には、安心できる環境を整える事によって話しやすい場を提供し、すぐに対応している。	保護者様が気軽に相談できるよう職員の方から言葉かけをしたり、お子様が安心して相談できるよう職員の支援の方法を工夫し、また相談があった場合はその情報を職員間でも共有しすぐに対応していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
3	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド111 富士松岡店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	24	（回答者数）	7
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	10	（回答者数）	6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所で行っている支援内容を踏まえながら、会社ホームページにおいて支援プログラムの公表を行っている	公表している支援プログラムの中に、各事業所において職員が行っている工夫なども入れるように配慮している。	保護者の方へ、それぞれの事業所においてどのような支援を行っているのか伝わりやすいように、具体的な支援内容の記載を心掛けたい。
2	日頃から、お子様の日々の様子についてサービス提供記録や送迎時にお伝えしている。	お子様の頑張っている様子などを送迎の際に具体的にお伝えしたり、出来るようになってきている事などをサービス提供記録などで具体的に知っていただく機会を提供している。	送迎の時などの保護者の方と直接お話しできる機会を活用し、日々のお子さまの成長をお伝えすることができるように工夫していきたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、それらの情報を守ることにどのような意味があるのか、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者様の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
2	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
3	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド112 佐野店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	35	（回答者数）	11
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	8	（回答者数）	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	フロア内では段差などを設けることなく、様々な特性のお子様に対応できるようにしている。また、お子様が安全に過ごすことができるように、行う活動に応じた備品の配置などに配慮している。	バリアフリーだけではなく、お子様の事故につながりやすい場所や備品などについての知識も職員同士で共有しながら、また研修等も踏まえながらお互いに気をつけることができるようにしている。	日々の活動においても、保護者の方がお子様を安心して預けて頂けるように、安全面に配慮した環境作りを行っていきたい。
2	モニタリングなどの機会を活用し、保護者様の困り感に寄り添うことが出来るようにしている。	保護者様が子育てに困り事があった時など、いつでも相談することができるように保護者様へお声がけしている。	モニタリングの時だけではなく、お困りの時にはいつでも保護者様が相談できるような声掛けや、声掛けを行いやすい環境作りを工夫していきたい。
3	お子様の様子についても保護者様へお伝えすることで、間接的なやり取りから、お子様と保護者様との情報伝達を支援している。	事業所ご利用の際のお子様の様子を適切に保護者様にお話しさせて頂いたり、お子様の出しているサインなどを保護者様へもお話させていただいている。	お子様の困り感など、事業所内で気づいた情報を保護者様にもお伝えさせていただくことで、お子様と保護者様がスムーズにやり取りできるように支援を行っていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
2	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
3	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	事業所内で訓練を実施していても、それを保護者様にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者様へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ホームページなどで実施している活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子様の様子などをご報告させていただくよう、報告の仕方を検討していきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド113 せんげん台店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	49	（回答者数）	12
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	10	（回答者数）	7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所で行っている支援内容を踏まえながら、会社ホームページにおいて支援プログラムの公表を行っている	公表している支援プログラムの中に、各事業所において職員が行っている工夫なども入れるように配慮している。	保護者の方へ、それぞれの事業所においてどのような支援を行っているのか伝わりやすいように、具体的な支援内容の記載を心掛けたい。
2	見学や契約の際に、事業所の詳細や、事業所での活動内容について説明している。	契約の書類なども訂正に説明したり、できるだけ平易な表現での事業所の説明したりすることを心掛けている。	事業所のパンフレットなども活用し、言葉だけではなく視覚的な情報も役立てながら事業所利用についての説明を行うことができるよう心掛けたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、それらの情報を守ることにどのような意味があるのか、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者様の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド114 栃木蔵の街店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	54	（回答者数）	9
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	9	（回答者数）	5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	送迎時やサービス記録表などでお子様の様子を保護者にお伝えする中で、お子様に合った適切な支援が行えているのか保護者の方が確認できるようにしている。	研修を踏まえて支援について学びながら、それぞれの職員が工夫しながら支援を行ったり、また、レクリエーションの中でもお子様の課題について支援を行うことができるように工夫を行っている。	ご家族の方が気軽に相談できるような体制を整えることによって、お子様の適切な支援内容の設定に繋げられるように心掛けていきたい。
2	日頃から、お子様の日々の様子についてサービス提供記録や送迎時にお伝えしている。	お子様の頑張っている様子などを送迎の際に具体的にお伝えしたり、出来るようになってきている事などをサービス提供記録などで具体的に知っていただく機会を提供している。	送迎の時などの保護者の方と直接お話しできる機会を活用し、日々のお子さまの成長をお伝えすることができるように工夫していきたい。
3	サービス提供記録を用いて日々の活動の様子をお伝えしたり、ホームページなどにイベントの様子を掲載している。	毎月のレクリエーションカレンダーをお届けすることで、どのような活動を行うのかをお伝えし、サービス提供記録を活用して活動の様子を確認していただけるようにしている。	ご利用の際に記録しているサービス提供記録でその日の活動内容の詳細をお伝えしたり、会社のホームページで行事などの情報を発信することで、どのような支援が行われているのかの情報発信を工夫していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
2	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
3	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	事業所内で訓練を実施していても、それを保護者様にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者様へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ホームページなどで実施している活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子様の様子などをご報告させていただくよう、報告の仕方を検討していきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド115 筑西店PLUS(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	68	（回答者数）	16
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	11	（回答者数）	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	送迎時やサービス記録表などでお子様の様子を保護者にお伝えする中で、お子様に合った適切な支援が行えているのか保護者の方が確認できるようにしている。	研修を踏まえて支援について学びながら、それぞれの職員が工夫しながら支援を行ったり、また、レクリエーションの中でもお子様の課題について支援を行うことができるように工夫を行っている。	ご家族の方が気軽に相談できるような体制を整えることによって、お子様の適切な支援内容の設定に繋げられるように心掛けていきたい。
2	保護者様の困り感に寄り添うことができるような声掛けを行っている。	保護者様の子育てに関する心配事や悩み事などに耳を傾け、保護者様の気持ちに寄り添いながら支援を行っている。	保護者様からの相談がなくても、職員からお声がけさせていただくことで、日頃の心配事や困りごとなどを確認させていただきながら支援を行っていく。
3	保護者様からご心配事や困りごとなどを伺った時など、すぐにご対応させていただくようにしている。	保護者様だけではなく、お子様自身が悩んでいらっしゃる様子がある時には、安心できる環境を整える事によって話しやすい場を提供し、すぐに対応している。	保護者様が気軽に相談できるよう職員の方から言葉かけをしたり、お子様が安心して相談できるよう職員の支援の方法を工夫し、また相談があった場合はその情報を職員間でも共有しすぐに対応していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
3	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド116 西郷店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	55	（回答者数）	6
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	8	（回答者数）	6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	送迎時やサービス記録表などでお子様の様子を保護者にお伝えする中で、お子様に合った適切な支援が行えているのか保護者の方が確認できるようにしている。	研修を踏まえて支援について学びながら、それぞれの職員が工夫しながら支援を行ったり、また、レクリエーションの中でもお子様の課題について支援を行うことができるように工夫を行っている。	ご家族の方が気軽に相談できるような体制を整えることによって、お子様の適切な支援内容の設定に繋げられるように心掛けていきたい。
2	見学や契約の際に、事業所の詳細や、事業所での活動内容について説明している。	契約の書類なども訂正に説明したり、できるだけ平易な表現での事業所の説明したりすることを心掛けている。	事業所のパンフレットなども活用し、言葉だけではなく視覚的な情報も役立てながら事業所利用についての説明を行うことができるよう心掛けたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、それらの情報を守ることにどのような意味があるのか、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者様の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド118 ひたちなか店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	37	（回答者数）	5
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	10	（回答者数）	3
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様への支援に際して、お子様の特性を捉え、その様子を職員同士で共有できるように努めている。	お子様一人ひとりの特性を把握し、その特性を踏まえた支援計画を立てることができるように、職員間での話し合いの場を持つことができるよう工夫している。	保護者の方のニーズだけではなく、お子様自身のニーズなどの把握にも努めることができるように、お子様との関係性を育むことができるよう心掛け支援を行っていきたい。
2	日頃から、お子様の日々の様子についてサービス提供記録や送迎時にお伝えしている。	お子様の頑張っている様子などを送迎の際に具体的にお伝えしたり、出来るようになってきている事などをサービス提供記録などで具体的に知っていただく機会を提供している。	送迎の時などの保護者の方と直接お話しできる機会を活用し、日々のお子さまの成長をお伝えすることができるように工夫していきたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、それらの情報を守ることにどのような意味があるのか、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者様の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
3	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド119 新潟青山店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	44	（回答者数）	7
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	8	（回答者数）	7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎日、室内の清掃や物品の消毒を行うことでお子様が心地よく過ごすことができるように配慮し、また活動によってフロアの備品を整理・整備している。	日頃の清潔に配慮するだけではなく、活動を行う際にその活動に見合ったフロアの環境作りを行う等、お子様が安心して過ごすことができるよう工夫している。	保護者の方や職員の意見を取り入れながら、活動ごとに環境の見直しを行い、お子様が過ごす生活空間を整えていきたい。
2	保護者の困り感に寄り添った支援やお子様が楽しく参加できるようなプログラムの工夫を行うことができている。	送迎やモニタリングの際などに、保護者の方が話しやすい環境を整えることで、保護者のご意見を取り入れ、それがプログラムに反映できるよう工夫している。	お子様の事業所での様子も確認しながら、「できていること」「できるようになったこと」「工夫すればできること」を保護者の方にお伝えしていくことで、保護者の方がお子様の成長を実施しているプログラムの中で感じることが出来るようにしていきたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、それらの情報を守ることにどのような意味があるのか、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者様の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
3	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド120 荒川沖店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	57	（回答者数）	11
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	12	（回答者数）	9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	送迎時やサービス記録表などでお子様の様子を保護者にお伝えする中で、お子様に合った適切な支援が行えているのか保護者の方が確認できるようにしている。	研修を踏まえて支援について学びながら、それぞれの職員が工夫しながら支援を行ったり、また、レクリエーションの中でもお子様の課題について支援を行うことができるように工夫を行っている。	ご家族の方が気軽に相談できるような体制を整えることによって、お子様の適切な支援内容の設定に繋げられるように心掛けていきたい。
2	様々な課題を持つお子さまへの支援を行っていく中で、それぞれのお子さまの課題に見合った支援を行うことができている。	年齢の異なるお子様が同じフロアで過ごされるため、安全面へ配慮することができるように、また発達に特性のあるお子さまが活動しやすいように室内の物の配置に配慮したり、スケジュールなどの視覚化したりなどの配慮を行っている。	利用の回数の少ないお子様へも、それぞれのお子様の特性に配慮した支援を行うことができるように、スタッフ間の情報共有を密に行っていきたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、それらの情報を守ることにどのような意味があるのか、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者様の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
2	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド121 新荒川沖店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	49	（回答者数）	11
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	11	（回答者数）	11
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様への支援に際して、お子様の特性を捉え、その様子を職員同士で共有できるように努めている。	お子様一人ひとりの特性を把握し、その特性を踏まえた支援計画を立てることができるように、職員間での話し合いの場を持つことができるよう工夫している。	保護者の方のニーズだけではなく、お子様自身のニーズなどの把握にも努めることができるように、お子様との関係性を育むことができるよう心掛け支援を行っていきたい。
2	様々な課題を持つお子さまへの支援を行っていく中で、それぞれのお子さまの課題に見合った支援を行うことができている。	年齢の異なるお子様が同じフロアで過ごされるため、安全面へ配慮することができるように、また発達に特性のあるお子さまが活動しやすいように室内の物の配置に配慮したり、スケジュールなどの視覚化したりなどの配慮を行っている。	利用の回数の少ないお子様へも、それぞれのお子様の特性に配慮した支援を行うことができるように、スタッフ間の情報共有を密に行っていきたい。
3	保護者様からご心配事や困りごとなどを伺った時など、すぐにご対応させていただくようにしている。	保護者様だけではなく、お子様自身が悩んでいらっしゃる様子がある時には、安心できる環境を整える事によって話しやすい場を提供し、すぐに対応している。	保護者様が気軽に相談できるよう職員の方から言葉かけをしたり、お子様が安心して相談できるよう職員の支援の方法を工夫し、また相談があった場合はその情報を職員間でも共有しすぐに対応していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド122 新岩曽店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	71	（回答者数）	4
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	7	（回答者数）	6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所で行っている支援内容を踏まえながら、会社ホームページにおいて支援プログラムの公表を行っている	公表している支援プログラムの中に、各事業所において職員が行っている工夫なども入れるように配慮している。	保護者の方へ、それぞれの事業所においてどのような支援を行っているのか伝わりやすいように、具体的な支援内容の記載を心掛けたい。
2	見学や契約の際に、事業所の詳細や、事業所での活動内容について説明している。	契約の書類なども訂正に説明したり、できるだけ平易な表現での事業所の説明したりすることを心掛けている。	事業所のパンフレットなども活用し、言葉だけではなく視覚的な情報も役立てながら事業所利用についての説明を行うことができるよう心掛けたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、それらの情報を守ることにどのような意味があるのか、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者様の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
2	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
3	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	事業所内で訓練を実施していても、それを保護者様にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者様へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ホームページなどで実施している活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子様の様子などをご報告させていただくよう、報告の仕方を検討していきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド124 熊谷店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	42	（回答者数）	8
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	11	（回答者数）	7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様への支援に際して、お子様の特性を捉え、その様子を職員同士で共有できるように努めている。	お子様一人ひとりの特性を把握し、その特性を踏まえた支援計画を立てることができるように、職員間での話し合いの場を持つことができるよう工夫している。	保護者の方のニーズだけではなく、お子様自身のニーズなどの把握にも努めることができるように、お子様との関係性を育むことができるよう心掛け支援を行っていきたい。
2	様々な課題を持つお子さまへの支援を行っていく中で、それぞれのお子さまの課題に見合った支援を行うことができている。	年齢の異なるお子様が同じフロアで過ごされるため、安全面へ配慮することができるように、また発達に特性のあるお子さまが活動しやすいように室内の物の配置に配慮したり、スケジュールなどの視覚化したりなどの配慮を行っている。	利用の回数の少ないお子様へも、それぞれのお子様の特性に配慮した支援を行うことができるように、スタッフ間の情報共有を密に行っていきたい。
3	保護者様からご心配事や困りごとなどを伺った時など、すぐにご対応させていただくようにしている。	保護者様だけではなく、お子様自身が悩んでいらっしゃる様子がある時には、安心できる環境を整える事によって話しやすい場を提供し、すぐに対応している。	保護者様が気軽に相談できるよう職員の方から言葉かけをしたり、お子様が安心して相談できるよう職員の支援の方法を工夫し、また相談があった場合はその情報を職員間でも共有しすぐに対応していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
2	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド125 新加須店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	55	（回答者数）	2
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	8	（回答者数）	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の発達の段階やお子様自身の特性に合わせた支援を行うことができるように、専門的な知識を有する職員を配置したり、職員の人数を確保したりしている。	お子様の特性や支援の仕方などについて、職員同士で話し合の機会を作るようにしており、その中で密な情報共有を行っている。	常勤だけではなく非常勤の職員においても、お子様一人ひとりの支援を適切に行うことが出来るよう、話し合いの場の確保や情報共有の仕方を工夫していきたい。
2	見学や契約の際に、事業所の詳細や、事業所での活動内容について説明している。	契約の書類なども訂正に説明したり、できるだけ平易な表現での事業所の説明したりすることを心掛けている。	事業所のパンフレットなども活用し、言葉だけではなく視覚的な情報も役立てながら事業所利用についての説明を行うことができるよう心掛けたい。
3	契約の際などに、事故発生時の対応についてご説明できるようにしている。	保護者様からのご要望があった時には、速やかに事故発生時の対応などについてご説明するようにしている。	事業所で作成、使用している事故発生時のフローチャートについて、改めて職員間でも共有し、必要に応じて、保護者様へもご要望があった際にはいつでもご説明できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所におけるその日のご利用人数によって活動のスペースが十分でない場合がある。	学習面や机上課題を中心に実施することを目的としている事業所であり、室内で身体を動かす活動を行うことが難しい。	屋外での活動の場やや地域の遊び場などを活用するといった、事業所内以外での活動の実施も考慮していきます。お子様が安全に活動できる場を検討し、事業所以外でも活動できるスペースを確保できるようにしていきます。
2	マニュアルの作成や職員への周知、また災害発生時などの必要な訓練、など事業所で必要な取組が行われていることが保護者様へ伝わり辛い。	マニュアルが作成されている事や訓練の実施など、保護者様への伝え方が不十分な面がある。	保護者様が目に見える所にマニュアル等を置く事や、保護者様からのご要望があった場合、マニュアルを確認していただけるようにしていくなどを検討していきたいと思います。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド126 南宇都宮店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	52	（回答者数）	4
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	7	（回答者数）	7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	送迎時やサービス記録表などでお子様の様子を保護者にお伝えする中で、お子様に合った適切な支援が行えているのか保護者の方が確認できるようにしている。	研修を踏まえて支援について学びながら、それぞれの職員が工夫しながら支援を行ったり、また、レクリエーションの中でもお子様の課題について支援を行うことができるように工夫を行っている。	ご家族の方が気軽に相談できるような体制を整えることによって、お子様の適切な支援内容の設定に繋げられるように心掛けていきたい。
2	保護者の困り感に寄り添った支援やお子様が楽しく参加できるようなプログラムの工夫を行うことができている。	送迎やモニタリングの際などに、保護者の方が話しやすい環境を整えることで、保護者のご意見を取り入れ、それがプログラムに反映できるよう工夫している。	お子様の事業所での様子も確認しながら、「できていること」「できるようになったこと」「工夫すればできること」を保護者の方にお伝えしていくことで、保護者の方がお子様の成長を実施しているプログラムの中で感じることが出来るようにしていきたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、それらの情報を守ることにどのような意味があるのか、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者様の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	マニュアルの作成や職員への周知、また災害発生時などの必要な訓練、など事業所で必要な取組が行われていることが保護者様へ伝わり辛い。	マニュアルが作成されている事や訓練の実施など、保護者様への伝え方が不十分な面がある。	保護者様が目に見える所にマニュアル等を置く事や、保護者様からのご要望があった場合、マニュアルを確認していただけるようにしていくなどを検討していきたいと思います。
3	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	事業所内で訓練を実施していても、それを保護者様にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者様へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ホームページなどで実施している活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子様の様子などをご報告させていただくよう、報告の仕方を検討していきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド130 甲斐店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	20	（回答者数）	3
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	10	（回答者数）	5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	送迎時やサービス記録表などでお子様の様子を保護者にお伝えする中で、お子様に合った適切な支援が行えているのか保護者の方が確認できるようにしている。	研修を踏まえて支援について学びながら、それぞれの職員が工夫しながら支援を行ったり、また、レクリエーションの中でもお子様の課題について支援を行うことができるように工夫を行っている。	ご家族の方が気軽に相談できるような体制を整えることによって、お子様の適切な支援内容の設定に繋げられるように心掛けていきたい。
2	見学や契約の際に、事業所の詳細や、事業所での活動内容について説明している。	契約の書類なども訂正に説明したり、できるだけ平易な表現での事業所の説明したりすることを心掛けている。	事業所のパンフレットなども活用し、言葉だけではなく視覚的な情報も役立てながら事業所利用についての説明を行うことができるよう心掛けたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、それらの情報を守ることにどのような意味があるのか、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者様の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	事業所内で訓練を実施していても、それを保護者様にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者様へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ホームページなどで実施している活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子様の様子などをご報告させていただくよう、報告の仕方を検討していきたいと思います。
2	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド131 新潟空港通り店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	64	（回答者数）	10
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	8	（回答者数）	6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎日、室内の清掃や物品の消毒を行うことでお子様が心地よく過ごすことができるように配慮し、また活動によってフロアの備品を整理・整備している。	日頃の清潔に配慮するだけではなく、活動を行う際にその活動に見合ったフロアの環境作りを行う等、お子様が安心して過ごすことができるよう工夫している。	保護者の方や職員の意見を取り入れながら、活動ごとに環境の見直しを行い、お子様が過ごす生活空間を整えていきたい。
2	様々な課題を持つお子さまへの支援を行っていく中で、それぞれのお子さまの課題に見合った支援を行うことができている。	年齢の異なるお子様が同じフロアで過ごされるため、安全面へ配慮することができるように、また発達に特性のあるお子さまが活動しやすいように室内の物の配置に配慮したり、スケジュールなどの視覚化したりなどの配慮を行っている。	利用の回数の少ないお子様へも、それぞれのお子様の特性に配慮した支援を行うことができるように、スタッフ間の情報共有を密に行っていきたい。
3	安全計画などを策定し、それに基づいた支援を行うことができるように工夫している。	室内での安全、送迎時の安全など、お子様が行う様々な場面での安全確保を第一に考え、お子様への支援を行うことができるようにしている。	安全面の研修や、職員同士のミーティングなどを通して、支援中の様々な場面での危険性について確認し、安全にお子様を支援できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
3	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド133 厚木及川店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	46	（回答者数）	10
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	7	（回答者数）	7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所で行っている支援内容を踏まえながら、会社ホームページにおいて支援プログラムの公表を行っている	公表している支援プログラムの中に、各事業所において職員が行っている工夫なども入れるように配慮している。	保護者の方へ、それぞれの事業所においてどのような支援を行っているのか伝わりやすいように、具体的な支援内容の記載を心掛けたい。
2	日頃から、お子様の日々の様子についてサービス提供記録や送迎時にお伝えしている。	お子様の頑張っている様子などを送迎の際に具体的にお伝えしたり、出来るようになってきている事などをサービス提供記録などで具体的に知っていただく機会を提供している。	送迎の時などの保護者の方と直接お話しできる機会を活用し、日々のお子さまの成長をお伝えすることができるように工夫していきたい。
3	安全計画などを策定し、それに基づいた支援を行うことができるように工夫している。	室内での安全、送迎時の安全など、お子様が行う様々な場面での安全確保を第一に考え、お子様への支援を行うことができるようにしている。	安全面の研修や、職員同士のミーティングなどを通して、支援中の様々な場面での危険性について確認し、安全にお子様を支援できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド135 篠ノ井店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	14	（回答者数）	5
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	8	（回答者数）	5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	身体を動かす活動なども室内で行うことができるよう、また様々な活動に対応できるよう広い場所を確保している。	発達の基礎となる身体作りを行うことができるよう、広いフロアを利用して運動の課題などの身体を動かす活動やレクリエーションも積極的に取り入れている。	安全や安全に配慮しながらも子どもが楽しく活動が行えるように、活動ごとにフロアの使い方に工夫をしていきたい。
2	保護者様の困り感に寄り添うことができるような声掛けを行っている。	保護者様の子育てに関する心配事や悩み事などに耳を傾け、保護者様の気持ちに寄り添いながら支援を行っている。	保護者様からの相談がなくても、職員からお声がけさせていただくことで、日頃の心配事や困りごとなどを確認させていただきながら支援を行っていく。
3	お子様の様子についても保護者様へお伝えすることで、間接的なやり取りから、お子様と保護者様との情報伝達を支援している。	事業所ご利用の際のお子様の様子を適切に保護者様にお話しさせて頂いたり、お子様の出しているサインなどを保護者様へもお話させていただいている。	お子様の困り感など、事業所内で気づいた情報を保護者様にもお伝えさせていただくことで、お子様と保護者様がスムーズにやり取りできるように支援を行っていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
2	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
3	マニュアルの作成や職員への周知、また災害発生時などの必要な訓練、など事業所で必要な取組が行われていることが保護者様へ伝わり辛い。	マニュアルが作成されている事や訓練の実施など、保護者様への伝え方が不十分な面がある。	保護者様が目に見える所にマニュアル等を置く事や、保護者様からのご要望があった場合、マニュアルを確認していただけるようにしていくなどを検討していきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド136 古河旭町店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	35	（回答者数）	7
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	9	（回答者数）	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様への支援に際して、お子様の特性を捉え、その様子を職員同士で共有できるように努めている。	お子様一人ひとりの特性を把握し、その特性を踏まえた支援計画を立てることができるように、職員間での話し合いの場を持つことができるよう工夫している。	保護者の方のニーズだけではなく、お子様自身のニーズなどの把握にも努めることができるように、お子様との関係性を育むことができるよう心掛け支援を行っていきたい。
2	保護者の困り感に寄り添った支援やお子様が楽しく参加できるようなプログラムの工夫を行うことができている。	送迎やモニタリングの際などに、保護者の方が話しやすい環境を整えることで、保護者のご意見を取り入れ、それがプログラムに反映できるよう工夫している。	お子様の事業所での様子も確認しながら、「できていること」「できるようになったこと」「工夫すればできること」を保護者の方にお伝えしていくことで、保護者の方がお子様の成長を実施しているプログラムの中で感じることが出来るようにしていきたい。
3	保護者様からご心配事や困りごとなどを伺った時など、すぐにご対応させていただくようにしている。	保護者様だけではなく、お子様自身が悩んでいらっしゃる様子がある時には、安心できる環境を整える事によって話しやすい場を提供し、すぐに対応している。	保護者様が気軽に相談できるよう職員の方から言葉かけをしたり、お子様が安心して相談できるよう職員の支援の方法を工夫し、また相談があった場合はその情報を職員間でも共有しすぐに対応していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所におけるその日のご利用人数によって活動のスペースが十分でない場合がある。	学習面や机上課題を中心に実施することを目的としている事業所であり、室内で身体を動かす活動を行うことが難しい。	屋外での活動の場やや地域の遊び場などを活用するといった、事業所内以外での活動の実施も考慮していきます。お子様が安全に活動できる場を検討し、事業所以外でも活動できるスペースを確保できるようにしていきます。
2	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
3	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド139 岡本店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	69	（回答者数）	3
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	10	（回答者数）	10
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	フロア内では段差などを設けることなく、様々な特性のお子様に対応できるようにしている。また、お子様が安全に過ごすことができるように、行う活動に応じた備品の配置などに配慮している。	バリアフリーだけではなく、お子様の事故につながりやすい場所や備品などについての知識も職員同士で共有しながら、また研修等も踏まえながらお互いに気をつけることができるようにしている。	日々の活動においても、保護者の方がお子様を安心して預けて頂けるように、安全面に配慮した環境作りを行っていきたい。
2	日頃から、お子様の日々の様子についてサービス提供記録や送迎時にお伝えしている。	お子様の頑張っている様子などを送迎の際に具体的にお伝えしたり、出来るようになってきている事などをサービス提供記録などで具体的に知っていただく機会を提供している。	送迎の時などの保護者の方と直接お話しできる機会を活用し、日々のお子さまの成長をお伝えすることができるように工夫していきたい。
3	安全計画などを策定し、それに基づいた支援を行うことができるように工夫している。	室内での安全、送迎時の安全など、お子様が行う様々な場面での安全確保を第一に考え、お子様への支援を行うことができるようにしている。	安全面の研修や、職員同士のミーティングなどを通して、支援中の様々な場面での危険性について確認し、安全にお子様を支援できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド140 上越店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	47	（回答者数）	21
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	10	（回答者数）	10
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎日、室内の清掃や物品の消毒を行うことでお子様が心地よく過ごすことができるように配慮し、また活動によってフロアの備品を整理・整備している。	日頃の清潔に配慮するだけではなく、活動を行う際にその活動に見合ったフロアの環境作りを行う等、お子様が安心して過ごすことができるよう工夫している。	保護者の方や職員の意見を取り入れながら、活動ごとに環境の見直しを行い、お子様が過ごす生活空間を整えていきたい。
2	保護者の困り感に寄り添った支援やお子様が楽しく参加できるようなプログラムの工夫を行うことができている。	送迎やモニタリングの際などに、保護者の方が話しやすい環境を整えることで、保護者のご意見を取り入れ、それがプログラムに反映できるよう工夫している。	お子様の事業所での様子も確認しながら、「できていること」「できるようになったこと」「工夫すればできること」を保護者の方にお伝えしていくことで、保護者の方がお子様の成長を実施しているプログラムの中で感じることが出来るようにしていきたい。
3	保護者様からご心配事や困りごとなどを伺った時など、すぐにご対応させていただくようにしている。	保護者様だけではなく、お子様自身が悩んでいらっしゃる様子がある時には、安心できる環境を整える事によって話しやすい場を提供し、すぐに対応している。	保護者様が気軽に相談できるよう職員の方から言葉かけをしたり、お子様が安心して相談できるよう職員の支援の方法を工夫し、また相談があった場合はその情報を職員間でも共有しすぐに対応していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
3	事業所におけるその日のご利用人数によって活動のスペースが十分でない場合がある。	学習面や机上課題を中心に実施することを目的としている事業所であり、室内で身体を動かす活動を行うことが難しい。	屋外での活動の場やや地域の遊び場などを活用するといった、事業所内以外での活動の実施も考慮していきます。お子様が安全に活動できる場を検討し、事業所以外でも活動できるスペースを確保できるようにしていきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド141 錦店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	62	（回答者数）	3
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	8	（回答者数）	3
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の発達の発達段階やお子様一人ひとりの特性を把握しながら支援を行っている。	日々の活動の内容について職員が把握し、職員間で共有することによって、お子様の特性等に合わせた支援を行うことができるように工夫している。	お子様それぞれの特性の理解をさらに深めるため、事業所内外における研修等も活用しながら、職員の知識を深めることができるようにしていきたい。
2	保護者様の困り感に寄り添うことができるような声掛けを行っている。	保護者様の子育てに関する心配事や悩み事などに耳を傾け、保護者様の気持ちに寄り添いながら支援を行っている。	保護者様からの相談がなくても、職員からお声がけさせていただくことで、日頃の心配事や困りごとなどを確認させていただきながら支援を行っていく。
3	お子様の様子についても保護者様へお伝えすることで、間接的なやり取りから、お子様と保護者様との情報伝達を支援している。	事業所ご利用の際のお子様の様子を適切に保護者様にお話しさせて頂いたり、お子様の出しているサインなどを保護者様へもお話させていただいている。	お子様の困り感など、事業所内で気づいた情報を保護者様にもお伝えさせていただくことで、お子様と保護者様がスムーズにやり取りできるように支援を行っていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所におけるその日のご利用人数によって活動のスペースが十分でない場合がある。	学習面や机上課題を中心に実施することを目的としている事業所であり、室内で身体を動かす活動を行うことが難しい。	屋外での活動の場やや地域の遊び場などを活用するといった、事業所内以外での活動の実施も考慮していきます。お子様が安全に活動できる場を検討し、事業所以外でも活動できるスペースを確保できるようにしていきます。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	マニュアルの作成や職員への周知、また災害発生時などの必要な訓練、など事業所で必要な取組が行われていることが保護者様へ伝わり辛い。	マニュアルが作成されている事や訓練の実施など、保護者様への伝え方が不十分な面がある。	保護者様が目に見える所にマニュアル等を置く事や、保護者様からのご要望があった場合、マニュアルを確認していただけるようにしていくなどを検討していきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド142 小新店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	55	（回答者数）	8
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	8	（回答者数）	6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様への支援に際して、お子様の特性を捉え、その様子を職員同士で共有できるように努めている。	お子様一人ひとりの特性を把握し、その特性を踏まえた支援計画を立てることができるように、職員間での話し合いの場を持つことができるよう工夫している。	保護者の方のニーズだけではなく、お子様自身のニーズなどの把握にも努めることができるように、お子様との関係性を育むことができるよう心掛け支援を行っていきたい。
2	モニタリングなどの機会を活用し、保護者様の困り感に寄り添うことが出来るようにしている。	保護者様が子育てに困り事があった時など、いつでも相談することができるように保護者様へお声がけしている。	モニタリングの時だけではなく、お困りの時にはいつでも保護者様が相談できるような声掛けや、声掛けを行いやすい環境作りを工夫していきたい。
3	保護者様からご心配事や困りごとなどを伺った時など、すぐにご対応させていただくようにしている。	保護者様だけではなく、お子様自身が悩んでいらっしゃる様子がある時には、安心できる環境を整える事によって話しやすい場を提供し、すぐに対応している。	保護者様が気軽に相談できるよう職員の方から言葉かけをしたり、お子様が安心して相談できるよう職員の支援の方法を工夫し、また相談があった場合はその情報を職員間でも共有しすぐに対応していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	マニュアルの作成や職員への周知、また災害発生時などの必要な訓練、など事業所で必要な取組が行われていることが保護者様へ伝わり辛い。	マニュアルが作成されている事や訓練の実施など、保護者様への伝え方が不十分な面がある。	保護者様が目に見える所にマニュアル等を置く事や、保護者様からのご要望があった場合、マニュアルを確認していただけるようにしていくなどを検討していきたいと思います。
2	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド143 平松本町店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	70	（回答者数）	4
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	5	（回答者数）	4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	身体を動かす活動なども室内で行うことができるよう、また様々な活動に対応できるよう広い場所を確保している。	発達の基礎となる身体作りを行うことができるよう、広いフロアを利用して運動の課題などの身体を動かす活動やレクリエーションも積極的に取り入れている。	安全や安全に配慮しながらも子どもが楽しく活動が行えるように、活動ごとにフロアの使い方に工夫をしていきたい。
2	様々な課題を持つお子さまへの支援を行っていく中で、それぞれのお子さまの課題に見合った支援を行うことができている。	年齢の異なるお子様が同じフロアで過ごされるため、安全面へ配慮することができるように、また発達に特性のあるお子さまが活動しやすいように室内の物の配置に配慮したり、スケジュールなどの視覚化したりなどの配慮を行っている。	利用の回数の少ないお子様へも、それぞれのお子様の特性に配慮した支援を行うことができるように、スタッフ間の情報共有を密に行っていきたい。
3	保護者様からご心配事や困りごとなどを伺った時など、すぐにご対応させていただくようにしている。	保護者様だけではなく、お子様自身が悩んでいらっしゃる様子がある時には、安心できる環境を整える事によって話しやすい場を提供し、すぐに対応している。	保護者様が気軽に相談できるよう職員の方から言葉かけをしたり、お子様が安心して相談できるよう職員の支援の方法を工夫し、また相談があった場合はその情報を職員間でも共有しすぐに対応していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
2	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド144 新西川田店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	59	（回答者数）	2
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	6	（回答者数）	6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	身体を動かす活動なども室内で行うことができるよう、また様々な活動に対応できるよう広い場所を確保している。	発達の基礎となる身体作りを行うことができるよう、広いフロアを利用して運動の課題などの身体を動かす活動やレクリエーションも積極的に取り入れている。	安全や安全に配慮しながらも子どもが楽しく活動が行えるように、活動ごとにフロアの使い方に工夫をしていきたい。
2	保護者様の困り感に寄り添うことができるような声掛けを行っている。	保護者様の子育てに関する心配事や悩み事などに耳を傾け、保護者様の気持ちに寄り添いながら支援を行っている。	保護者様からの相談がなくても、職員からお声がけさせていただくことで、日頃の心配事や困りごとなどを確認させていただきながら支援を行っていく。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、それらの情報を守ることにどのような意味があるのか、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者様の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
2	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
3	マニュアルの作成や職員への周知、また災害発生時などの必要な訓練、など事業所で必要な取組が行われていることが保護者様へ伝わり辛い。	マニュアルが作成されている事や訓練の実施など、保護者様への伝え方が不十分な面がある。	保護者様が目に見える所にマニュアル等を置く事や、保護者様からのご要望があった場合、マニュアルを確認していただけるようにしていくなどを検討していきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド145 加須店FUN(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	52	（回答者数）	10
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	7	（回答者数）	6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様への支援に際して、お子様の特性を捉え、その様子を職員同士で共有できるように努めている。	お子様一人ひとりの特性を把握し、その特性を踏まえた支援計画を立てることができるように、職員間での話し合いの場を持つことができるよう工夫している。	保護者の方のニーズだけではなく、お子様自身のニーズなどの把握にも努めることができるように、お子様との関係性を育むことができるよう心掛け支援を行っていきたい。
2	見学や契約の際に、事業所の詳細や、事業所での活動内容について説明している。	契約の書類なども訂正に説明したり、できるだけ平易な表現での事業所の説明したりすることを心掛けている。	事業所のパンフレットなども活用し、言葉だけではなく視覚的な情報も役立てながら事業所利用についての説明を行うことができるよう心掛けたい。
3	保護者様からご心配事や困りごとなどを伺った時など、すぐにご対応させていただくようにしている。	保護者様だけではなく、お子様自身が悩んでいらっしゃる様子がある時には、安心できる環境を整える事によって話しやすい場を提供し、すぐに対応している。	保護者様が気軽に相談できるよう職員の方から言葉かけをしたり、お子様が安心して相談できるよう職員の支援の方法を工夫し、また相談があった場合はその情報を職員間でも共有しすぐに対応していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所におけるその日のご利用人数によって活動のスペースが十分でない場合がある。	学習面や机上課題を中心に実施することを目的としている事業所であり、室内で身体を動かす活動を行うことが難しい。	屋外での活動の場やや地域の遊び場などを活用するといった、事業所内以外での活動の実施も考慮していきます。お子様が安全に活動できる場を検討し、事業所以外でも活動できるスペースを確保できるようにしていきます。
2	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド146 結城店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	45	（回答者数）	10
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	10	（回答者数）	9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎日、室内の清掃や物品の消毒を行うことでお子様が心地よく過ごすことができるように配慮し、また活動によってフロアの備品を整理・整備している。	日頃の清潔に配慮するだけではなく、活動を行う際にその活動に見合ったフロアの環境作りを行う等、お子様が安心して過ごすことができるよう工夫している。	保護者の方や職員の意見を取り入れながら、活動ごとに環境の見直しを行い、お子様が過ごす生活空間を整えていきたい。
2	見学や契約の際に、事業所の詳細や、事業所での活動内容について説明している。	契約の書類なども訂正に説明したり、できるだけ平易な表現での事業所の説明したりすることを心掛けている。	事業所のパンフレットなども活用し、言葉だけではなく視覚的な情報も役立てながら事業所利用についての説明を行うことができるよう心掛けたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、それらの情報を守ることにどのような意味があるのか、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者様の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
3	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド148 水戸平須店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	45	（回答者数）	9
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	9	（回答者数）	9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	送迎時やサービス記録表などでお子様の様子を保護者にお伝えする中で、お子様に合った適切な支援が行えているのか保護者の方が確認できるようにしている。	研修を踏まえて支援について学びながら、それぞれの職員が工夫しながら支援を行ったり、また、レクリエーションの中でもお子様の課題について支援を行うことができるように工夫を行っている。	ご家族の方が気軽に相談できるような体制を整えることによって、お子様の適切な支援内容の設定に繋げられるように心掛けていきたい。
2	日頃から、お子様の日々の様子についてサービス提供記録や送迎時にお伝えしている。	お子様の頑張っている様子などを送迎の際に具体的にお伝えしたり、出来るようになってきている事などをサービス提供記録などで具体的に知っていただく機会を提供している。	送迎の時などの保護者の方と直接お話しできる機会を活用し、日々のお子さまの成長をお伝えすることができるように工夫していきたい。
3	安全計画などを策定し、それに基づいた支援を行うことができるように工夫している。	室内での安全、送迎時の安全など、お子様が行う様々な場面での安全確保を第一に考え、お子様への支援を行うことができるようにしている。	安全面の研修や、職員同士のミーティングなどを通して、支援中の様々な場面での危険性について確認し、安全にお子様を支援できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド149 さくら店PLUS(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	64	（回答者数）	7
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	9	（回答者数）	4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所で行っている支援内容を踏まえながら、会社ホームページにおいて支援プログラムの公表を行っている	公表している支援プログラムの中に、各事業所において職員が行っている工夫なども入れるように配慮している。	保護者の方へ、それぞれの事業所においてどのような支援を行っているのか伝わりやすいように、具体的な支援内容の記載を心掛けたい。
2	保護者様へサービス計画を確認していただきながら、支援内容を保護者の方が理解できるように説明を行っている。	保護者様が気軽に質問できるような雰囲気を整えることで、できるだけ支援内容を理解に繋げられるようにしている。	保護者様の困り感や心配事などに寄り添いながら、支援計画を策定し、それ踏まえてどのようなサービスを行うのかの計画を立案、確認していただくことができるようにしていきたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、それらの情報を守ることにどのような意味があるのか、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者様の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド150 小名浜店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	28	（回答者数）	9
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	10	（回答者数）	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	送迎時やサービス記録表などでお子様の様子を保護者にお伝えする中で、お子様に合った適切な支援が行えているのか保護者の方が確認できるようにしている。	研修を踏まえて支援について学びながら、それぞれの職員が工夫しながら支援を行ったり、また、レクリエーションの中でもお子様の課題について支援を行うことができるように工夫を行っている。	ご家族の方が気軽に相談できるような体制を整えることによって、お子様の適切な支援内容の設定に繋げられるように心掛けていきたい。
2	日頃から、お子様の日々の様子についてサービス提供記録や送迎時にお伝えしている。	お子様の頑張っている様子などを送迎の際に具体的にお伝えしたり、出来るようになってきている事などをサービス提供記録などで具体的に知っていただく機会を提供している。	送迎の時などの保護者の方と直接お話しできる機会を活用し、日々のお子さまの成長をお伝えすることができるように工夫していきたい。
3	サービス提供記録を用いて日々の活動の様子をお伝えしたり、ホームページなどにイベントの様子を掲載している。	毎月のレクリエーションカレンダーをお届けすることで、どのような活動を行うのかをお伝えし、サービス提供記録を活用して活動の様子を確認していただけるようにしている。	ご利用の際に記録しているサービス提供記録でその日の活動内容の詳細をお伝えしたり、会社のホームページで行事などの情報を発信することで、どのような支援が行われているのかの情報発信を工夫していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
3	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド151 今市店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	19	（回答者数）	4
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	10	（回答者数）	4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	送迎時やサービス記録表などでお子様の様子を保護者にお伝えする中で、お子様に合った適切な支援が行えているのか保護者の方が確認できるようにしている。	研修を踏まえて支援について学びながら、それぞれの職員が工夫しながら支援を行ったり、また、レクリエーションの中でもお子様の課題について支援を行うことができるように工夫を行っている。	ご家族の方が気軽に相談できるような体制を整えることによって、お子様の適切な支援内容の設定に繋げられるように心掛けていきたい。
2	見学や契約の際に、事業所の詳細や、事業所での活動内容について説明している。	契約の書類なども訂正に説明したり、できるだけ平易な表現での事業所の説明したりすることを心掛けている。	事業所のパンフレットなども活用し、言葉だけではなく視覚的な情報も役立てながら事業所利用についての説明を行うことができるよう心掛けたい。
3	契約の際などに、事故発生時の対応についてご説明できるようにしている。	保護者様からのご要望があった時には、速やかに事故発生時の対応などについてご説明するようにしている。	事業所で作成、使用している事故発生時のフローチャートについて、改めて職員間でも共有し、必要に応じて、保護者様へもご要望があった際にはいつでもご説明できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
2	マニュアルの作成や職員への周知、また災害発生時などの必要な訓練、など事業所で必要な取組が行われていることが保護者様へ伝わり辛い。	マニュアルが作成されている事や訓練の実施など、保護者様への伝え方が不十分な面がある。	保護者様が目に見える所にマニュアル等を置く事や、保護者様からのご要望があった場合、マニュアルを確認していただけるようにしていくなどを検討していきたいと思います。
3	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド153 つくば学園南店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	37	（回答者数）	8
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	10	（回答者数）	9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所で行っている支援内容を踏まえながら、会社ホームページにおいて支援プログラムの公表を行っている	公表している支援プログラムの中に、各事業所において職員が行っている工夫なども入れるように配慮している。	保護者の方へ、それぞれの事業所においてどのような支援を行っているのか伝わりやすいように、具体的な支援内容の記載を心掛けたい。
2	見学や契約の際に、事業所の詳細や、事業所での活動内容について説明している。	契約の書類なども訂正に説明したり、できるだけ平易な表現での事業所の説明したりすることを心掛けている。	事業所のパンフレットなども活用し、言葉だけではなく視覚的な情報も役立てながら事業所利用についての説明を行うことができるよう心掛けたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、それらの情報を守ることにどのような意味があるのか、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者様の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド154 加須騎西店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	67	（回答者数）	14
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	8	（回答者数）	7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎日、室内の清掃や物品の消毒を行うことでお子様が心地よく過ごすことができるように配慮し、また活動によってフロアの備品を整理・整備している。	日頃の清潔に配慮するだけではなく、活動を行う際にその活動に見合ったフロアの環境作りを行う等、お子様が安心して過ごすことができるよう工夫している。	保護者の方や職員の意見を取り入れながら、活動ごとに環境の見直しを行い、お子様が過ごす生活空間を整えていきたい。
2	見学や契約の際に、事業所の詳細や、事業所での活動内容について説明している。	契約の書類なども訂正に説明したり、できるだけ平易な表現での事業所の説明したりすることを心掛けている。	事業所のパンフレットなども活用し、言葉だけではなく視覚的な情報も役立てながら事業所利用についての説明を行うことができるよう心掛けたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、それらの情報を守ることにどのような意味があるのか、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者様の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
3	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド155 南与野店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	39	（回答者数）	15
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	9	（回答者数）	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の発達の発達段階やお子様一人ひとりの特性を把握しながら支援を行っている。	日々の活動の内容について職員が把握し、職員間で共有することによって、お子様の特性等に合わせた支援を行うことができるように工夫している。	お子様それぞれの特性の理解をさらに深めるため、事業所内外における研修等も活用しながら、職員の知識を深めることができるようにしていきたい。
2	保護者様へサービス計画を確認していただきながら、支援内容を保護者の方が理解できるように説明を行っている。	保護者様が気軽に質問できるような雰囲気を整えることで、できるだけ支援内容を理解に繋げられるようにしている。	保護者様の困り感や心配事などに寄り添いながら、支援計画を策定し、それ踏まえてどのようなサービスを行うのかの計画を立案、確認していただくことができるようにしていきたい。
3	サービス提供記録を用いて日々の活動の様子をお伝えしたり、ホームページなどにイベントの様子を掲載している。	毎月のレクリエーションカレンダーをお届けすることで、どのような活動を行うのかをお伝えし、サービス提供記録を活用して活動の様子を確認していただけるようにしている。	ご利用の際に記録しているサービス提供記録でその日の活動内容の詳細をお伝えしたり、会社のホームページで行事などの情報を発信することで、どのような支援が行われているのかの情報発信を工夫していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド156 新ひたちなか店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	41	（回答者数）	3
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	9	（回答者数）	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様への支援に際して、お子様の特性を捉え、その様子を職員同士で共有できるように努めている。	お子様一人ひとりの特性を把握し、その特性を踏まえた支援計画を立てることができるように、職員間での話し合いの場を持つことができるよう工夫している。	保護者の方のニーズだけではなく、お子様自身のニーズなどの把握にも努めることができるように、お子様との関係性を育むことができるよう心掛け支援を行っていきたい。
2	様々な課題を持つお子さまへの支援を行っていく中で、それぞれのお子さまの課題に見合った支援を行うことができている。	年齢の異なるお子様が同じフロアで過ごされるため、安全面へ配慮することができるように、また発達に特性のあるお子さまが活動しやすいように室内の物の配置に配慮したり、スケジュールなどの視覚化したりなどの配慮を行っている。	利用の回数の少ないお子様へも、それぞれのお子様の特性に配慮した支援を行うことができるように、スタッフ間の情報共有を密に行っていきたい。
3	お子様の様子についても保護者様へお伝えすることで、間接的なやり取りから、お子様と保護者様との情報伝達を支援している。	事業所ご利用の際のお子様の様子を適切に保護者様にお話しさせて頂いたり、お子様の出しているサインなどを保護者様へもお話させていただいている。	お子様の困り感など、事業所内で気づいた情報を保護者様にもお伝えさせていただくことで、お子様と保護者様がスムーズにやり取りできるように支援を行っていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	マニュアルの作成や職員への周知、また災害発生時などの必要な訓練、など事業所で必要な取組が行われていることが保護者様へ伝わり辛い。	マニュアルが作成されている事や訓練の実施など、保護者様への伝え方が不十分な面がある。	保護者様が目に見える所にマニュアル等を置く事や、保護者様からのご要望があった場合、マニュアルを確認していただけるようにしていくなどを検討していきたいと思います。
2	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
3	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	事業所内で訓練を実施していても、それを保護者様にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者様へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ホームページなどで実施している活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子様の様子などをご報告させていただくよう、報告の仕方を検討していきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド157 新栃木店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	49	（回答者数）	5
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	9	（回答者数）	3
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎日、室内の清掃や物品の消毒を行うことでお子様が心地よく過ごすことができるように配慮し、また活動によってフロアの備品を整理・整備している。	日頃の清潔に配慮するだけではなく、活動を行う際にその活動に見合ったフロアの環境作りを行う等、お子様が安心して過ごすことができるよう工夫している。	保護者の方や職員の意見を取り入れながら、活動ごとに環境の見直しを行い、お子様が過ごす生活空間を整えていきたい。
2	モニタリングなどの機会を活用し、保護者様の困り感に寄り添うことが出来るようにしている。	保護者様が子育てに困り事があった時など、いつでも相談することができるように保護者様へお声がけしている。	モニタリングの時だけではなく、お困りの時にはいつでも保護者様が相談できるような声掛けや、声掛けを行いやすい環境作りを工夫していきたい。
3	保護者様からご心配事や困りごとなどを伺った時など、すぐにご対応させていただくようにしている。	保護者様だけではなく、お子様自身が悩んでいらっしゃる様子がある時には、安心できる環境を整える事によって話しやすい場を提供し、すぐに対応している。	保護者様が気軽に相談できるよう職員の方から言葉かけをしたり、お子様が安心して相談できるよう職員の支援の方法を工夫し、また相談があった場合はその情報を職員間でも共有しすぐに対応していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	事業所内で訓練を実施していても、それを保護者様にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者様へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ホームページなどで実施している活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子様の様子などをご報告させていただくよう、報告の仕方を検討していきたいと思います。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド158 境町店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	42	（回答者数）	4
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	8	（回答者数）	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	送迎時やサービス記録表などでお子様の様子を保護者にお伝えする中で、お子様に合った適切な支援が行えているのか保護者の方が確認できるようにしている。	研修を踏まえて支援について学びながら、それぞれの職員が工夫しながら支援を行ったり、また、レクリエーションの中でもお子様の課題について支援を行うことができるように工夫を行っている。	ご家族の方が気軽に相談できるような体制を整えることによって、お子様の適切な支援内容の設定に繋げられるように心掛けていきたい。
2	保護者の困り感に寄り添った支援やお子様が楽しく参加できるようなプログラムの工夫を行うことができている。	送迎やモニタリングの際などに、保護者の方が話しやすい環境を整えることで、保護者のご意見を取り入れ、それがプログラムに反映できるよう工夫している。	お子様の事業所での様子も確認しながら、「できていること」「できるようになったこと」「工夫すればできること」を保護者の方にお伝えしていくことで、保護者の方がお子様の成長を実施しているプログラムの中で感じることが出来るようにしていきたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、それらの情報を守ることにどのような意味があるのか、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者様の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド161 牛久田宮店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	32	（回答者数）	12
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	11	（回答者数）	9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様への支援に際して、お子様の特性を捉え、その様子を職員同士で共有できるように努めている。	お子様一人ひとりの特性を把握し、その特性を踏まえた支援計画を立てることができるように、職員間での話し合いの場を持つことができるよう工夫している。	保護者の方のニーズだけではなく、お子様自身のニーズなどの把握にも努めることができるように、お子様との関係性を育むことができるよう心掛け支援を行っていきたい。
2	保護者様へサービス計画を確認していただきながら、支援内容を保護者の方が理解できるように説明を行っている。	保護者様が気軽に質問できるような雰囲気を整えることで、できるだけ支援内容を理解に繋げられるようにしている。	保護者様の困り感や心配事などに寄り添いながら、支援計画を策定し、それ踏まえてどのようなサービスを行うのかの計画を立案、確認していただくことができるようにしていきたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、それらの情報を守ることにどのような意味があるのか、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者様の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
2	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
3	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド162 宇都宮みどり野店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	56	（回答者数）	6
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	6	（回答者数）	6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	送迎時やサービス記録表などでお子様の様子を保護者にお伝えする中で、お子様に合った適切な支援が行えているのか保護者の方が確認できるようにしている。	研修を踏まえて支援について学びながら、それぞれの職員が工夫しながら支援を行ったり、また、レクリエーションの中でもお子様の課題について支援を行うことができるように工夫を行っている。	ご家族の方が気軽に相談できるような体制を整えることによって、お子様の適切な支援内容の設定に繋げられるように心掛けていきたい。
2	見学や契約の際に、事業所の詳細や、事業所での活動内容について説明している。	契約の書類なども訂正に説明したり、できるだけ平易な表現での事業所の説明したりすることを心掛けている。	事業所のパンフレットなども活用し、言葉だけではなく視覚的な情報も役立てながら事業所利用についての説明を行うことができるよう心掛けたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、それらの情報を守ることにどのような意味があるのか、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者様の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	マニュアルの作成や職員への周知、また災害発生時などの必要な訓練、など事業所で必要な取組が行われていることが保護者様へ伝わり辛い。	マニュアルが作成されている事や訓練の実施など、保護者様への伝え方が不十分な面がある。	保護者様が目に見える所にマニュアル等を置く事や、保護者様からのご要望があった場合、マニュアルを確認していただけるようにしていくなどを検討していきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド163 新潟山木戸店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	65	（回答者数）	15
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	7	（回答者数）	7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様への支援に際して、お子様の特性を捉え、その様子を職員同士で共有できるように努めている。	お子様一人ひとりの特性を把握し、その特性を踏まえた支援計画を立てることができるように、職員間での話し合いの場を持つことができるよう工夫している。	保護者の方のニーズだけではなく、お子様自身のニーズなどの把握にも努めることができるように、お子様との関係性を育むことができるよう心掛け支援を行っていきたい。
2	保護者の困り感に寄り添った支援やお子様が楽しく参加できるようなプログラムの工夫を行うことができている。	送迎やモニタリングの際などに、保護者の方が話しやすい環境を整えることで、保護者のご意見を取り入れ、それがプログラムに反映できるよう工夫している。	お子様の事業所での様子も確認しながら、「できていること」「できるようになったこと」「工夫すればできること」を保護者の方にお伝えしていくことで、保護者の方がお子様の成長を実施しているプログラムの中で感じることが出来るようにしていきたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、それらの情報を守ることにどのような意味があるのか、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者様の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド164 太田店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	31	（回答者数）	3
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	9	（回答者数）	7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の発達の段階やお子様自身の特性に合わせた支援を行うことができるように、専門的な知識を有する職員を配置したり、職員の人数を確保したりしている。	お子様の特性や支援の仕方などについて、職員同士で話し合の機会を作るようにしており、その中で密な情報共有を行っている。	常勤だけではなく非常勤の職員においても、お子様一人ひとりの支援を適切に行うことが出来るよう、話し合いの場の確保や情報共有の仕方を工夫していきたい。
2	見学や契約の際に、事業所の詳細や、事業所での活動内容について説明している。	契約の書類なども訂正に説明したり、できるだけ平易な表現での事業所の説明したりすることを心掛けている。	事業所のパンフレットなども活用し、言葉だけではなく視覚的な情報も役立てながら事業所利用についての説明を行うことができるよう心掛けたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、それらの情報を守ることにどのような意味があるのか、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者様の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
2	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
3	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	事業所内で訓練を実施していても、それを保護者様にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者様へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ホームページなどで実施している活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子様の様子などをご報告させていただくよう、報告の仕方を検討していきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド165 新潟巣店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	47	（回答者数）	5
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	8	（回答者数）	7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様への支援に際して、お子様の特性を捉え、その様子を職員同士で共有できるように努めている。	お子様一人ひとりの特性を把握し、その特性を踏まえた支援計画を立てることができるように、職員間での話し合いの場を持つことができるよう工夫している。	保護者の方のニーズだけではなく、お子様自身のニーズなどの把握にも努めることができるように、お子様との関係性を育むことができるよう心掛け支援を行っていきたい。
2	保護者様の困り感に寄り添うことができるような声掛けを行っている。	保護者様の子育てに関する心配事や悩み事などに耳を傾け、保護者様の気持ちに寄り添いながら支援を行っている。	保護者様からの相談がなくても、職員からお声がけさせていただくことで、日頃の心配事や困りごとなどを確認させていただきながら支援を行っていく。
3	保護者様からご心配事や困りごとなどを伺った時など、すぐにご対応させていただくようにしている。	保護者様だけではなく、お子様自身が悩んでいらっしゃる様子がある時には、安心できる環境を整える事によって話しやすい場を提供し、すぐに対応している。	保護者様が気軽に相談できるよう職員の方から言葉かけをしたり、お子様が安心して相談できるよう職員の支援の方法を工夫し、また相談があった場合はその情報を職員間でも共有しすぐに対応していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
2	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド166 郡山静西店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	38	（回答者数）	5
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	12	（回答者数）	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様への支援に際して、お子様の特性を捉え、その様子を職員同士で共有できるように努めている。	お子様一人ひとりの特性を把握し、その特性を踏まえた支援計画を立てることができるように、職員間での話し合いの場を持つことができるよう工夫している。	保護者の方のニーズだけではなく、お子様自身のニーズなどの把握にも努めることができるように、お子様との関係性を育むことができるよう心掛け支援を行っていきたい。
2	保護者様へサービス計画を確認していただきながら、支援内容を保護者の方が理解できるように説明を行っている。	保護者様が気軽に質問できるような雰囲気を整えることで、できるだけ支援内容を理解に繋げられるようにしている。	保護者様の困り感や心配事などに寄り添いながら、支援計画を策定し、それ踏まえてどのようなサービスを行うのかの計画を立案、確認していただくことができるようにしていきたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、それらの情報を守ることにどのような意味があるのか、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者様の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
2	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド167 前橋青葉店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	28	（回答者数）	6
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	9	（回答者数）	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の発達の段階やお子様自身の特性に合わせた支援を行うことができるように、専門的な知識を有する職員を配置したり、職員の人数を確保したりしている。	お子様の特性や支援の仕方などについて、職員同士で話し合の機会を作るようにしており、その中で密な情報共有を行っている。	常勤だけではなく非常勤の職員においても、お子様一人ひとりの支援を適切に行うことが出来るよう、話し合いの場の確保や情報共有の仕方を工夫していきたい。
2	様々な課題を持つお子さまへの支援を行っていく中で、それぞれのお子さまの課題に見合った支援を行うことができている。	年齢の異なるお子様が同じフロアで過ごされるため、安全面へ配慮することができるように、また発達に特性のあるお子さまが活動しやすいように室内の物の配置に配慮したり、スケジュールなどの視覚化したりなどの配慮を行っている。	利用の回数の少ないお子様へも、それぞれのお子様の特性に配慮した支援を行うことができるように、スタッフ間の情報共有を密に行っていきたい。
3	お子様の様子についても保護者様へお伝えすることで、間接的なやり取りから、お子様と保護者様との情報伝達を支援している。	事業所ご利用の際のお子様の様子を適切に保護者様にお話しさせて頂いたり、お子様の出しているサインなどを保護者様へもお話させていただいている。	お子様の困り感など、事業所内で気づいた情報を保護者様にもお伝えさせていただくことで、お子様と保護者様がスムーズにやり取りできるように支援を行っていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所におけるその日のご利用人数によって活動のスペースが十分でない場合がある。	学習面や机上課題を中心に実施することを目的としている事業所であり、室内で身体を動かす活動を行うことが難しい。	屋外での活動の場やや地域の遊び場などを活用するといった、事業所内以外での活動の実施も考慮していきます。お子様が安全に活動できる場を検討し、事業所以外でも活動できるスペースを確保できるようにしていきます。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド168 南船橋店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	21	（回答者数）	5
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	7	（回答者数）	7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の発達の発達段階やお子様一人ひとりの特性を把握しながら支援を行っている。	日々の活動の内容について職員が把握し、職員間で共有することによって、お子様の特性等に合わせた支援を行うことができるように工夫している。	お子様それぞれの特性の理解をさらに深めるため、事業所内外における研修等も活用しながら、職員の知識を深めることができるようにしていきたい。
2	保護者様の困り感に寄り添うことができるような声掛けを行っている。	保護者様の子育てに関する心配事や悩み事などに耳を傾け、保護者様の気持ちに寄り添いながら支援を行っている。	保護者様からの相談がなくても、職員からお声がけさせていただくことで、日頃の心配事や困りごとなどを確認させていただきながら支援を行っていく。
3	保護者様からご心配事や困りごとなどを伺った時など、すぐにご対応させていただくようにしている。	保護者様だけではなく、お子様自身が悩んでいらっしゃる様子がある時には、安心できる環境を整える事によって話しやすい場を提供し、すぐに対応している。	保護者様が気軽に相談できるよう職員の方から言葉かけをしたり、お子様が安心して相談できるよう職員の支援の方法を工夫し、また相談があった場合はその情報を職員間でも共有しすぐに対応していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	事業所内で訓練を実施していても、それを保護者様にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者様へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ホームページなどで実施している活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子様の様子などをご報告させていただくよう、報告の仕方を検討していきたいと思います。
3	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド169 鐙山店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	44	（回答者数）	5
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	7	（回答者数）	7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所で行っている支援内容を踏まえながら、会社ホームページにおいて支援プログラムの公表を行っている	公表している支援プログラムの中に、各事業所において職員が行っている工夫なども入れるように配慮している。	保護者の方へ、それぞれの事業所においてどのような支援を行っているのか伝わりやすいように、具体的な支援内容の記載を心掛けたい。
2	保護者の困り感に寄り添った支援やお子様が楽しく参加できるようなプログラムの工夫を行うことができている。	送迎やモニタリングの際などに、保護者の方が話しやすい環境を整えることで、保護者のご意見を取り入れ、それがプログラムに反映できるよう工夫している。	お子様の事業所での様子も確認しながら、「できていること」「できるようになったこと」「工夫すればできること」を保護者の方にお伝えしていくことで、保護者の方がお子様の成長を実施しているプログラムの中で感じることが出来るようにしていきたい。
3	保護者様が目に出来る所にマニュアルを提示することで、どのようなことに心掛けているのか伝わりやすくしている。	事業所内において訓練を実施した時など、サービス提供記録などを通して保護者の方へも詳細をお伝えしている。	サービス提供記録だけではなく、事業所のホームページなども活用して、非常時や災害時の対策について保護者様へもお伝えできるように心掛けていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所におけるその日のご利用人数によって活動のスペースが十分でない場合がある。	学習面や机上課題を中心に実施することを目的としている事業所であり、室内で身体を動かす活動を行うことが難しい。	屋外での活動の場やや地域の遊び場などを活用するといった、事業所内以外での活動の実施も考慮していきます。お子様が安全に活動できる場を検討し、事業所以外でも活動できるスペースを確保できるようにしていきます。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド170 本庄店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	26	（回答者数）	6
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	8	（回答者数）	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所で行っている支援内容を踏まえながら、会社ホームページにおいて支援プログラムの公表を行っている	公表している支援プログラムの中に、各事業所において職員が行っている工夫なども入れるように配慮している。	保護者の方へ、それぞれの事業所においてどのような支援を行っているのか伝わりやすいように、具体的な支援内容の記載を心掛けたい。
2	保護者の困り感に寄り添った支援やお子様が楽しく参加できるようなプログラムの工夫を行うことができている。	送迎やモニタリングの際などに、保護者の方が話しやすい環境を整えることで、保護者のご意見を取り入れ、それがプログラムに反映できるよう工夫している。	お子様の事業所での様子も確認しながら、「できていること」「できるようになったこと」「工夫すればできること」を保護者の方にお伝えしていくことで、保護者の方がお子様の成長を実施しているプログラムの中で感じることが出来るようにしていきたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、それらの情報を守ることにどのような意味があるのか、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者様の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド171 新潟大野町店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	35	（回答者数）	6
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	7	（回答者数）	4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	フロア内では段差などを設けることなく、様々な特性のお子様に対応できるようにしている。また、お子様が安全に過ごすことができるように、行う活動に応じた備品の配置などに配慮している。	バリアフリーだけではなく、お子様の事故につながりやすい場所や備品などについての知識も職員同士で共有しながら、また研修等も踏まえながらお互いに気をつけることができるようにしている。	日々の活動においても、保護者の方がお子様を安心して預けて頂けるように、安全面に配慮した環境作りを行っていきたい。
2	保護者の困り感に寄り添った支援やお子様が楽しく参加できるようなプログラムの工夫を行うことができている。	送迎やモニタリングの際などに、保護者の方が話しやすい環境を整えることで、保護者のご意見を取り入れ、それがプログラムに反映できるよう工夫している。	お子様の事業所での様子も確認しながら、「できていること」「できるようになったこと」「工夫すればできること」を保護者の方にお伝えしていくことで、保護者の方がお子様の成長を実施しているプログラムの中で感じることが出来るようにしていきたい。
3	契約の際などに、事故発生時の対応についてご説明できるようにしている。	保護者様からのご要望があった時には、速やかに事故発生時の対応などについてご説明するようにしている。	事業所で作成、使用している事故発生時のフローチャートについて、改めて職員間でも共有し、必要に応じて、保護者様へもご要望があった際にはいつでもご説明できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
2	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
3	マニュアルの作成や職員への周知、また災害発生時などの必要な訓練、など事業所で必要な取組が行われていることが保護者様へ伝わり辛い。	マニュアルが作成されている事や訓練の実施など、保護者様への伝え方が不十分な面がある。	保護者様が目に見える所にマニュアル等を置く事や、保護者様からのご要望があった場合、マニュアルを確認していただけるようにしていくなどを検討していきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド172 守谷店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	15	（回答者数）	5
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	11	（回答者数）	5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所で行っている支援内容を踏まえながら、会社ホームページにおいて支援プログラムの公表を行っている	公表している支援プログラムの中に、各事業所において職員が行っている工夫なども入れるように配慮している。	保護者の方へ、それぞれの事業所においてどのような支援を行っているのか伝わりやすいように、具体的な支援内容の記載を心掛けたい。
2	保護者の困り感に寄り添った支援やお子様が楽しく参加できるようなプログラムの工夫を行うことができている。	送迎やモニタリングの際などに、保護者の方が話しやすい環境を整えることで、保護者のご意見を取り入れ、それがプログラムに反映できるよう工夫している。	お子様の事業所での様子も確認しながら、「できていること」「できるようになったこと」「工夫すればできること」を保護者の方にお伝えしていくことで、保護者の方がお子様の成長を実施しているプログラムの中で感じることが出来るようにしていきたい。
3	安全計画などを策定し、それに基づいた支援を行うことができるように工夫している。	室内での安全、送迎時の安全など、お子様が行う様々な場面での安全確保を第一に考え、お子様への支援を行うことができるようにしている。	安全面の研修や、職員同士のミーティングなどを通して、支援中の様々な場面での危険性について確認し、安全にお子様を支援できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	マニュアルの作成や職員への周知、また災害発生時などの必要な訓練、など事業所で必要な取組が行われていることが保護者様へ伝わり辛い。	マニュアルが作成されている事や訓練の実施など、保護者様への伝え方が不十分な面がある。	保護者様が目に見える所にマニュアル等を置く事や、保護者様からのご要望があった場合、マニュアルを確認していただけるようにしていくなどを検討していきたいと思います。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド174 新郡山静西店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	44	（回答者数）	8
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	12	（回答者数）	7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	フロア内では段差などを設けることなく、様々な特性のお子様に対応できるようにしている。また、お子様が安全に過ごすことができるように、行う活動に応じた備品の配置などに配慮している。	バリアフリーだけではなく、お子様の事故につながりやすい場所や備品などについての知識も職員同士で共有しながら、また研修等も踏まえながらお互いに気をつけることができるようにしている。	日々の活動においても、保護者の方がお子様を安心して預けて頂けるように、安全面に配慮した環境作りを行っていきたい。
2	保護者様へサービス計画を確認していただきながら、支援内容を保護者の方が理解できるように説明を行っている。	保護者様が気軽に質問できるような雰囲気を整えることで、できるだけ支援内容を理解に繋げられるようにしている。	保護者様の困り感や心配事などに寄り添いながら、支援計画を策定し、それ踏まえてどのようなサービスを行うのかの計画を立案、確認していただくことができるようにしていきたい。
3	お子様の様子についても保護者様へお伝えすることで、間接的なやり取りから、お子様と保護者様との情報伝達を支援している。	事業所ご利用の際のお子様の様子を適切に保護者様にお話しさせて頂いたり、お子様の出しているサインなどを保護者様へもお話させていただいている。	お子様の困り感など、事業所内で気づいた情報を保護者様にもお伝えさせていただくことで、お子様と保護者様がスムーズにやり取りできるように支援を行っていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
3	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド176 伊勢崎宮前店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	29	（回答者数）	7
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	9	（回答者数）	6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎日、室内の清掃や物品の消毒を行うことでお子様が心地よく過ごすことができるように配慮し、また活動によってフロアの備品を整理・整備している。	日頃の清潔に配慮するだけではなく、活動を行う際にその活動に見合ったフロアの環境作りを行う等、お子様が安心して過ごすことができるよう工夫している。	保護者の方や職員の意見を取り入れながら、活動ごとに環境の見直しを行い、お子様が過ごす生活空間を整えていきたい。
2	様々な課題を持つお子さまへの支援を行っていく中で、それぞれのお子さまの課題に見合った支援を行うことができている。	年齢の異なるお子様が同じフロアで過ごされるため、安全面へ配慮することができるように、また発達に特性のあるお子さまが活動しやすいように室内の物の配置に配慮したり、スケジュールなどの視覚化したりなどの配慮を行っている。	利用の回数の少ないお子様へも、それぞれのお子様の特性に配慮した支援を行うことができるように、スタッフ間の情報共有を密に行っていきたい。
3	契約の際などに、事故発生時の対応についてご説明できるようにしている。	保護者様からのご要望があった時には、速やかに事故発生時の対応などについてご説明するようにしている。	事業所で作成、使用している事故発生時のフローチャートについて、改めて職員間でも共有し、必要に応じて、保護者様へもご要望があった際にはいつでもご説明できるように努めていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
3	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド177 新中今泉店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	40	（回答者数）	2
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	6	（回答者数）	5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	身体を動かす活動なども室内で行うことができるよう、また様々な活動に対応できるよう広い場所を確保している。	発達の基礎となる身体作りを行うことができるよう、広いフロアを利用して運動の課題などの身体を動かす活動やレクリエーションも積極的に取り入れている。	安全や安全に配慮しながらも子どもが楽しく活動が行えるように、活動ごとにフロアの使い方に工夫をしていきたい。
2	日頃から、お子様の日々の様子についてサービス提供記録や送迎時にお伝えしている。	お子様の頑張っている様子などを送迎の際に具体的にお伝えしたり、出来るようになってきている事などをサービス提供記録などで具体的に知っていただく機会を提供している。	送迎の時などの保護者の方と直接お話しできる機会を活用し、日々のお子さまの成長をお伝えすることができるように工夫していきたい。
3	保護者様が目に出来る所にマニュアルを提示することで、どのようなことに心掛けているのか伝わりやすくしている。	事業所内において訓練を実施した時など、サービス提供記録などを通して保護者の方へも詳細をお伝えしている。	サービス提供記録だけではなく、事業所のホームページなども活用して、非常時や災害時の対策について保護者様へもお伝えできるように心掛けていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
2	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
3	事業所におけるその日のご利用人数によって活動のスペースが十分でない場合がある。	学習面や机上課題を中心に実施することを目的としている事業所であり、室内で身体を動かす活動を行うことが難しい。	屋外での活動の場やや地域の遊び場などを活用するといった、事業所内以外での活動の実施も考慮していきます。お子様が安全に活動できる場を検討し、事業所以外でも活動できるスペースを確保できるようにしていきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	グローバルキッズメソッド178 市名坂店(放デイ)			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	25	（回答者数）	6
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	8	（回答者数）	7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	フロア内では段差などを設けることなく、様々な特性のお子様に対応できるようにしている。また、お子様が安全に過ごすことができるように、行う活動に応じた備品の配置などに配慮している。	バリアフリーだけではなく、お子様の事故につながりやすい場所や備品などについての知識も職員同士で共有しながら、また研修等も踏まえながらお互いに気をつけることができるようにしている。	日々の活動においても、保護者の方がお子様を安心して預けて頂けるように、安全面に配慮した環境作りを行っていきたい。
2	見学や契約の際に、事業所の詳細や、事業所での活動内容について説明している。	契約の書類なども訂正に説明したり、できるだけ平易な表現での事業所の説明したりすることを心掛けている。	事業所のパンフレットなども活用し、言葉だけではなく視覚的な情報も役立てながら事業所利用についての説明を行うことができるよう心掛けたい。
3	サービス提供記録を用いて日々の活動の様子をお伝えしたり、ホームページなどにイベントの様子を掲載している。	毎月のレクリエーションカレンダーをお届けすることで、どのような活動を行うのかをお伝えし、サービス提供記録を活用して活動の様子を確認していただけるようにしている。	ご利用の際に記録しているサービス提供記録でその日の活動内容の詳細をお伝えしたり、会社のホームページで行事などの情報を発信することで、どのような支援が行われているのかの情報発信を工夫していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
2	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
3	マニュアルの作成や職員への周知、また災害発生時などの必要な訓練、など事業所で必要な取組が行われていることが保護者様へ伝わり辛い。	マニュアルが作成されている事や訓練の実施など、保護者様への伝え方が不十分な面がある。	保護者様が目に見える所にマニュアル等を置く事や、保護者様からのご要望があった場合、マニュアルを確認していただけるようにしていくなどを検討していきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	サカフル宇都宮店			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	75	（回答者数）	7
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	8	（回答者数）	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様への支援に際して、お子様の特性を捉え、その様子を職員同士で共有できるように努めている。	お子様一人ひとりの特性を把握し、その特性を踏まえた支援計画を立てることができるように、職員間での話し合いの場を持つことができるよう工夫している。	保護者の方のニーズだけではなく、お子様自身のニーズなどの把握にも努めることができるように、お子様との関係性を育むことができるよう心掛け支援を行っていきたい。
2	保護者様の困り感に寄り添うことができるような声掛けを行っている。	保護者様の子育てに関する心配事や悩み事などに耳を傾け、保護者様の気持ちに寄り添いながら支援を行っている。	保護者様からの相談がなくても、職員からお声がけさせていただくことで、日頃の心配事や困りごとなどを確認させていただきながら支援を行っていく。
3	保護者様からご心配事や困りごとなどを伺った時など、すぐにご対応させていただくようにしている。	保護者様だけではなく、お子様自身が悩んでいらっしゃる様子がある時には、安心できる環境を整える事によって話しやすい場を提供し、すぐに対応している。	保護者様が気軽に相談できるよう職員の方から言葉かけをしたり、お子様が安心して相談できるよう職員の支援の方法を工夫し、また相談があった場合はその情報を職員間でも共有しすぐに対応していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訓練を実施していても、それを十分にお伝えできていない。	事業所内で訓練を実施していても、それを保護者様にお伝えする方法が十分でない場合がある。	避難訓練を実施している事などが保護者様へ伝わり辛い状況もあったと思われるため、ホームページなどで実施している活動についての周知をおこなったり、サービス提供記録などで訓練実施の際のお子様の様子などをご報告させていただくよう、報告の仕方を検討していきたいと思います。
2	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
3	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	サカフル小山店			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	65	（回答者数）	6
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	9	（回答者数）	6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様への支援に際して、お子様の特性を捉え、その様子を職員同士で共有できるように努めている。	お子様一人ひとりの特性を把握し、その特性を踏まえた支援計画を立てることができるように、職員間での話し合いの場を持つことができるよう工夫している。	保護者の方のニーズだけではなく、お子様自身のニーズなどの把握にも努めることができるように、お子様との関係性を育むことができるよう心掛け支援を行っていきたい。
2	様々な課題を持つお子さまへの支援を行っていく中で、それぞれのお子さまの課題に見合った支援を行うことができている。	年齢の異なるお子様が同じフロアで過ごされるため、安全面へ配慮することができるように、また発達に特性のあるお子さまが活動しやすいように室内の物の配置に配慮したり、スケジュールなどの視覚化したりなどの配慮を行っている。	利用の回数の少ないお子様へも、それぞれのお子様の特性に配慮した支援を行うことができるように、スタッフ間の情報共有を密に行っていきたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、それらの情報を守ることにどのような意味があるのか、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者様の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	サカフル古河店			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	47	（回答者数）	12
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	8	（回答者数）	5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎日、室内の清掃や物品の消毒を行うことでお子様が心地よく過ごすことができるように配慮し、また活動によってフロアの備品を整理・整備している。	日頃の清潔に配慮するだけではなく、活動を行う際にその活動に見合ったフロアの環境作りを行う等、お子様が安心して過ごすことができるよう工夫している。	保護者の方や職員の意見を取り入れながら、活動ごとに環境の見直しを行い、お子様が過ごす生活空間を整えていきたい。
2	日頃から、お子様の日々の様子についてサービス提供記録や送迎時にお伝えしている。	お子様の頑張っている様子などを送迎の際に具体的にお伝えしたり、出来るようになってきている事などをサービス提供記録などで具体的に知っていただく機会を提供している。	送迎の時などの保護者の方と直接お話しできる機会を活用し、日々のお子さまの成長をお伝えすることができるように工夫していきたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、それらの情報を守ることにどのような意味があるのか、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者様の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。
3	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。

（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	ザスパキッズ			
○保護者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	39	（回答者数）	6
○従業者評価実施期間	2026年9月1日	～	2026年9月15日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	8	（回答者数）	6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎日、室内の清掃や物品の消毒を行うことでお子様が心地よく過ごすことができるように配慮し、また活動によってフロアの備品を整理・整備している。	日頃の清潔に配慮するだけではなく、活動を行う際にその活動に見合ったフロアの環境作りを行う等、お子様が安心して過ごすことができるよう工夫している。	保護者の方や職員の意見を取り入れながら、活動ごとに環境の見直しを行い、お子様が過ごす生活空間を整えていきたい。
2	日頃から、お子様の日々の様子についてサービス提供記録や送迎時にお伝えしている。	お子様の頑張っている様子などを送迎の際に具体的にお伝えしたり、出来るようになってきている事などをサービス提供記録などで具体的に知っていただく機会を提供している。	送迎の時などの保護者の方と直接お話しできる機会を活用し、日々のお子さまの成長をお伝えすることができるように工夫していきたい。
3	お子様の情報を適切に取り扱うことができるように、職員間でも個人情報保護の重要性を周知している。	個人情報にはどのようなものが含まれるのか、それらの情報を守ることにどのような意味があるのか、職員自身も把握できるようにしている。	日頃から、お子様や保護者様の情報を適切に取り扱うことができるように、個人情報保護について職員間でも共通認識を持てるよう心掛けていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会を持つことが難しい。	事業所で行っている活動やレクリエーションで取り組んでいる様々な活動がお子様を中心に組み立てているため。	土曜・祝日、また長期休暇などを利用して、ご家族様(保護者様やきょうだいの方など）も交流できる機会を少しでも作っていくことができるようにします。また、保護者様のニーズを把握し、そのニーズに見合った交流の機会を検討していきます。
2	地域との連携がをあまり行うことが出来ていない。	学童や支援学校、また地域とのやり取りを行う機会をあまり持つことが出来ていない。	日頃から、地域の方との関わりを大切にし、地域への活動の参加など連携出来ることを検討していきます。また、保護者様からご意見をいただきながら、保護者様が必要と考えている交流の方法などについても改めて検討してきたいと思います。
3	日々の支援の情報をサービス提供記録にてお伝えするにとどまっている。	お子様向けの支援が中心となっており、保護者様やご家族向けの研修会の実施やご家族への情報提供などを企画できていない。	保護者様やご家族の方も参加できるような研修を計画したり、保護者様へも参加できるようなレクリエーションを実施する中で保護者様やご家族様への情報提供の方法を検討していきます。